

# 令和3年度 修文大学短期大学部 卒業後アンケート集計結果

□実施期間 令和4年2月14日(月)～3月19日(土)

□対象学生 令和2年度(令和3年3月卒業) 生活文化学科卒業生、幼児教育学科卒業生

□回答率 **27.0%**

( )内は前年度%

|                | 回答者/卒業者(人)    | 回答率(%)              |
|----------------|---------------|---------------------|
| <b>短期大学部全体</b> | <b>54/200</b> | <b>27.0%(23.6%)</b> |
| 生活文化学科         | 22/100        | 22.0%(28.0%)        |
| 幼児教育学科         | 32/100        | 32.0%(21.1%)        |

## □総括

在学時の学修に関する項目、学修以外の学内生活に関する項目、学内施設・設備等に関する項目、そして卒業後の就業状況および仕事と短大教育の関連について、今後の短大運営に活かすため、前年度の卒業生を対象にアンケートを実施した。なお、昨年度よりアンケート内容を一新しての実施しとなった。

なお、今回よりメールにて google を利用した形式で実施した。全体的には昨年度より回答率が若干上回る結果となった。

学修面に関する質問項目から学内での生活面及び施設・設備に関する質問項目や卒業後の就業状況に至るまで幅広く様々な回答を得ることができ、近年の学生の学修に対する考え方やとらえ方、学内での生活面、施設・設備に対する多種多様な要望事項など貴重な意見をくみ取ることができた。

集計結果としては、一部の質問に対して学科間に若干の差はみられたが、多くの質問はほぼ同様の回答結果であった。特に学修面においては、専門分野の理論や概念の学修、卒業研究による学修、実習の就業体験、担任制などにおいて両学科共に高い評価であった。また、各学科の特性が表れており、生活文化学科では資格・検定取得への意識の高さ、幼児教育学科では免許取得への意欲の高さが結果に表れている。

一方、施設面においては、学生同士の集いの場や空調施設において高い満足度であった。なお、就業状況においては転職者も少なく、在学時に学んだ専門知識や各種能力が仕事上で、どの程度必要とされているかなど、今後の学修面において参考となる意見を得ることができた。また、生活面においては、ハード・ソフト両側面において厳しい指摘や意見もあるため、短大のさらなる質向上のためにもスピードを持って改善に努めていく必要がある。

最後の質問項目で「本学で学び卒業して良かったと思いますか」に対しては、両学科共に 94%以上と良好な評価を得られている。

なお、このアンケートは短大共通の初めての試みであり、次年度実施に向けて、より学生の意見をくみ取りやすい質問内容に改善していく必要がある。そして、今回の意見から改善すべき課題については短大として早急に対処し、より良い短大づくりに向けてこのアンケートを活かしていきたい。

学生支援センター

## 目 次

|   |     |
|---|-----|
| □総括   | P1  |
| A.本学に入学してから卒業までの学修に関することについて伺います                          |     |
| A1.本学へ進学した理由について、次の中から選んでください。(複数回答可)                     | P4  |
| A2.本学での学修の内容や方法について、下記のそれぞれの項目は充実していたと思いますか？              |     |
| A2(1)専門分野の理論や概念の学修（講義での学習）                                | P4  |
| A2(2)現実の課題に即した学修（学内実習・演習）                                 | P5  |
| A2(3)卒業研究（卒業制作等）による学修                                     | P5  |
| A2(4)コミュニケーション能力の習得（グループワークなど）                            | P5  |
| A2(5)学習達成度のチェックと評価（定期試験や小テスト）                             | P6  |
| A2(6)在学中の就業体験（実習やインターンシップ）                                | P6  |
| A2(7)アクティブ・ラーニング（能動的な学修方法）                                | P6  |
| A3.本学において学修に必要な条件について、下記のそれぞれの項目は充実していたと思いますか？            |     |
| A3(1)選択できる授業の多様性（多さ）                                      | P7  |
| A3(2)教材やテキスト  | P7  |
| A3(3)パソコン教室や各種実習実験器具                                      | P7  |
| A3(4)図書館の施設や蔵書  | P8  |
| A4.本学の授業に対して全般的にどのような印象を持っていますか？                          | P8  |
| B.学修以外のことについて伺います   |     |
| B1.学修以外の下記事項について伺います                                      |     |
| B1(1)担任制  | P9  |
| B1(2)クラブ・同好会活動  | P9  |
| B1(3)海外研修・国際交流  | P9  |
| B1(4)学生支援センターの進路支援  | P10 |
| B1(5)大学祭やスポーツ大会   | P10 |
| B1(6)学生相談室の対応   | P10 |
| B1(7)医務室の対応   | P11 |
| B1(8)事務局の対応、手続き等  | P11 |
| B1(9)資格・検定等（英語検定・情報処理検定等）の配備                              | P11 |
| B2.学内施設および環境について伺います                                      |     |
| B2(1)キャンパス全体の雰囲気  | P12 |
| B2(2)自習室の環境   | P12 |
| B2(3)食堂のメニュー  | P12 |
| B2(4)学内コンビニの品揃え   | P13 |
| B2(5)学生同士の集いの場  | P13 |
| B2(6)空調（冷暖房）施設  | P13 |
| B2(7)Wi-Fi環境  | P14 |
| B2(8)スクールバスの利便性   | P14 |
| B2(9)その他、授業以外の事（学内生活・学内施設等）に関してお気づきの点がありましたら<br>記入してください。 | P14 |

C.大学教育と仕事との関係について伺います

|   |     |
|---|-----|
| C1.現在就業中ですか？  | P15 |
| C1-1.現在就業中の方に伺います                                     | P15 |
| C1-2.就職していない方に伺います                                    | P15 |
| C2.現在のお仕事「業種」についてお答えください                              | P16 |
| C3.現在のお仕事「職種」についてお答えください                              | P16 |
| C4.あなたの現在の仕事全体を考えた場合、短期大学在学中に修得した知識や技能はどのくらい役立っていますか？ | P16 |
| C6.短期大学在学中に修得した次のような知識・能力・技能は今の職場ではどの程度必要とされていますか？    |     |
| C6(1)幅広い知識・教養   | P17 |
| C6(2)専門的な知識や技能  | P17 |
| C6(3)コンピューターを使いこなす技能                                  | P17 |
| C6(4)問題解決能力   | P18 |
| C6(5)ひとりで仕事をこなせる力                                     | P18 |
| C6(6)チームの中で仕事を遂行する能力                                  | P18 |
| C6(7)コミュニケーション能力                                      | P19 |
| C6(8)エチケットマナー   | P19 |
| C6(9)プレゼンテーション能力                                      | P19 |

D.卒業後の生活および本学に対しての感想について伺います

|   |     |
|---|-----|
| D1.卒業後の生活について伺います。                            |     |
| D1(1)今、あなたの生活はどの程度充実していますか                    | P20 |
| D1(2)その理由を教えてください                             | P20 |
| D2.本学に対する印象について伺います                           |     |
| D2(1)歴史や伝統がある                                 | P20 |
| D2(2)まじめで勉強熱心な学生が多い                           | P21 |
| D2(3)活力がある                                    | P21 |
| D2(4)自由に学べる                                   | P21 |
| D2(5)落ちついた雰囲気がある                              | P22 |
| D2(6)社会的な評判が良い                                | P22 |
| D2(7)教員と学生との距離が近く、面倒見が良い                      | P22 |
| D2(8)個性を伸ばす教育をしている                            | P23 |
| D2(9)社会で通用する人間を育てている                          | P23 |
| D2(10)就職状況が良い                                 | P23 |
| D3.家族や親戚、周囲の人に本学への進学を勧めますか                    | P24 |
| D4.本学が今後、さらに充実すべき点は何でしょうか。(複数回答可)             | P24 |
| D5.現時点で、本学で学び卒業して良かったと思いますか？                  | P24 |
| D6.現時点で本学の教育・学生支援全般に対してご意見がございましたら自由に記入してください | P24 |

\*各質問事項グラフの下部に点数平均値を明記しております。

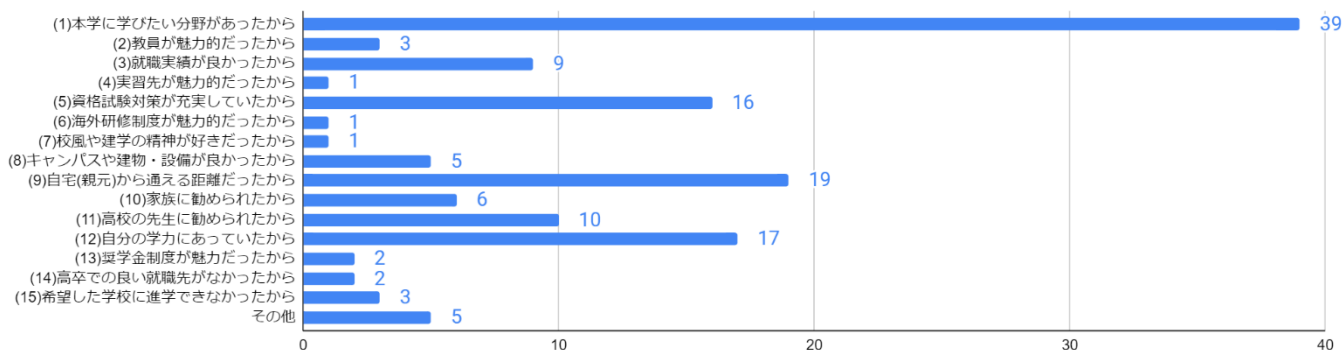
平均値計算方法は以下の通りです。

回答①・・・4点 ②・・・3点 ③・・・2点 ④・・・1点

各回答数に点数をかけ、合計点数を回答人数で除算したものを平均値とする。

A.本学に入学してから卒業までの学修に関することについて伺います。

A1.本学へ進学した理由について、次の中から選んでください。（複数回答可）

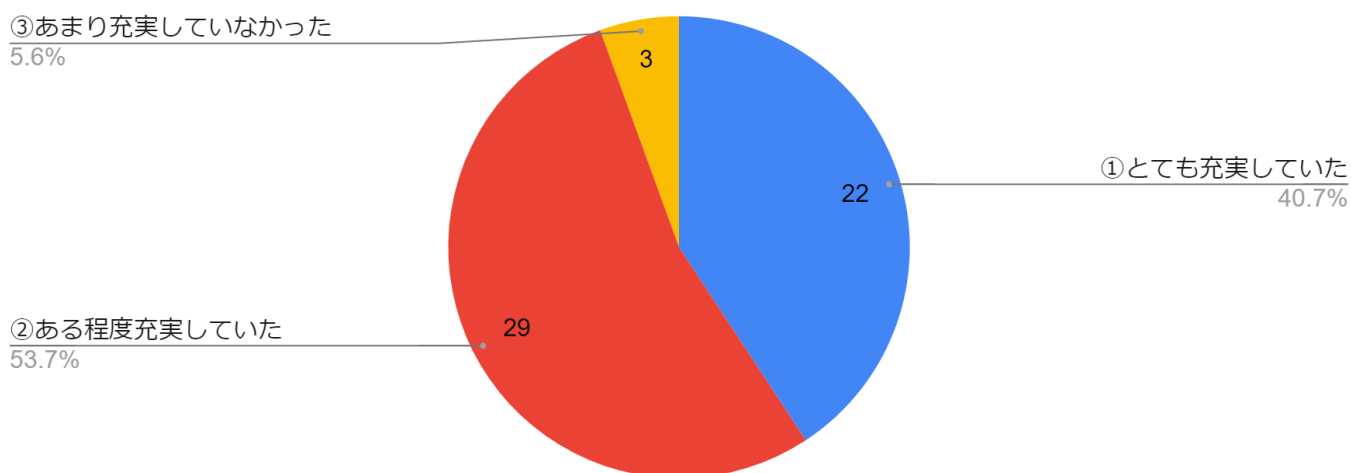


回答者数 54 名

◎両学科共に「本学に学びたい分野があったから」が圧倒的に多かったが、2番、3番目は、生活文化学科では「資格試験対策が充実していたから」、「自宅から通える距離だったから」であり、幼児教育学科では「自宅から通える距離だったから」、「自分の学力にあったから」の回答が上位を占めている。

A2.本学での学修の内容や方法について、下記のそれぞれの項目は充実していたと思いますか？

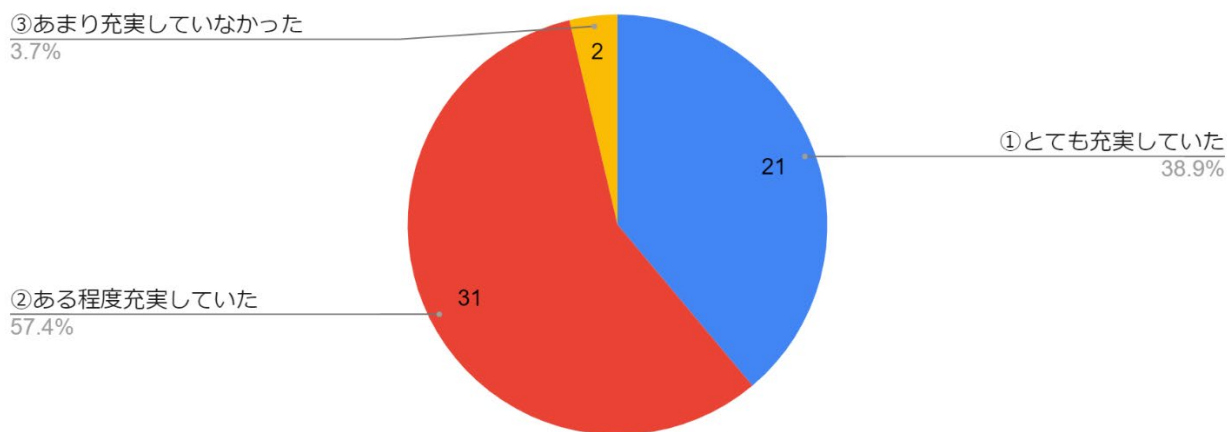
A2（1）専門分野の理論や概念の学修（講義での学習）



回答者数 54 名【平均値：3.5】

◎両学科共に「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると約 96%と約 94%となり良好な評価であった。

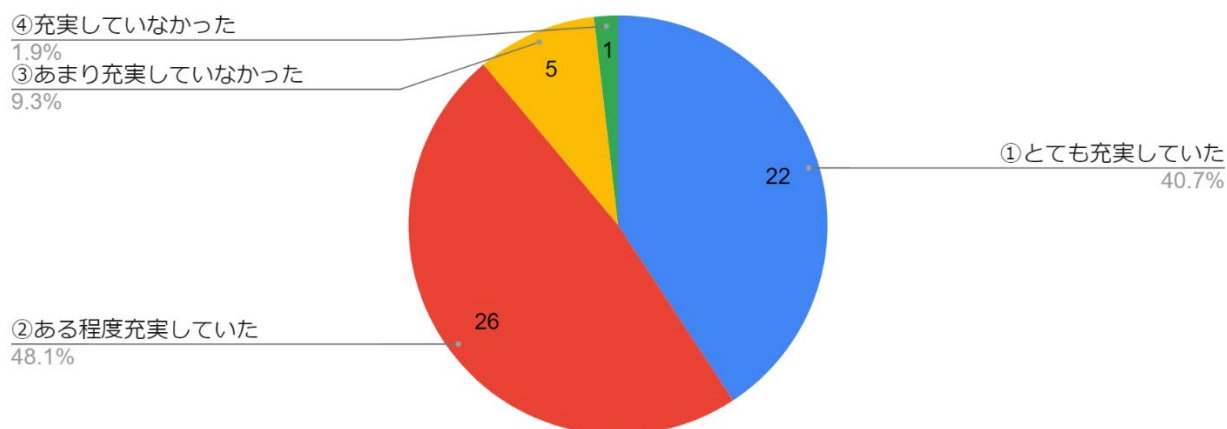
## A2 (2) 現実の課題に即した学修 (学内実習・演習)



回答者数 54 名 【平均値：3.4】

◎両学科共に「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると 100%と約 94%となり良好な評価であった。

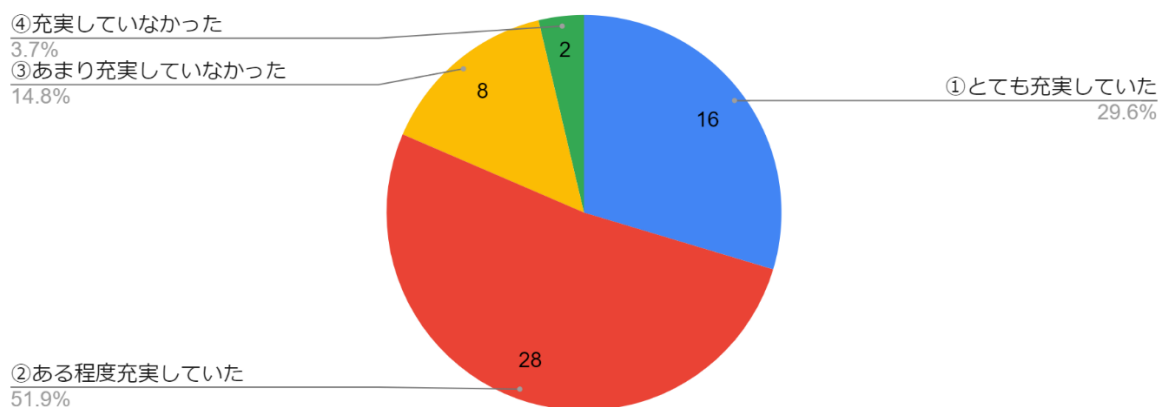
## A2 (3) 卒業研究 (卒業制作等) による学修



回答者数 54 名 【平均値：3.3】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%、幼児教育学科では約 81%であり、大きく差が開く結果となった。

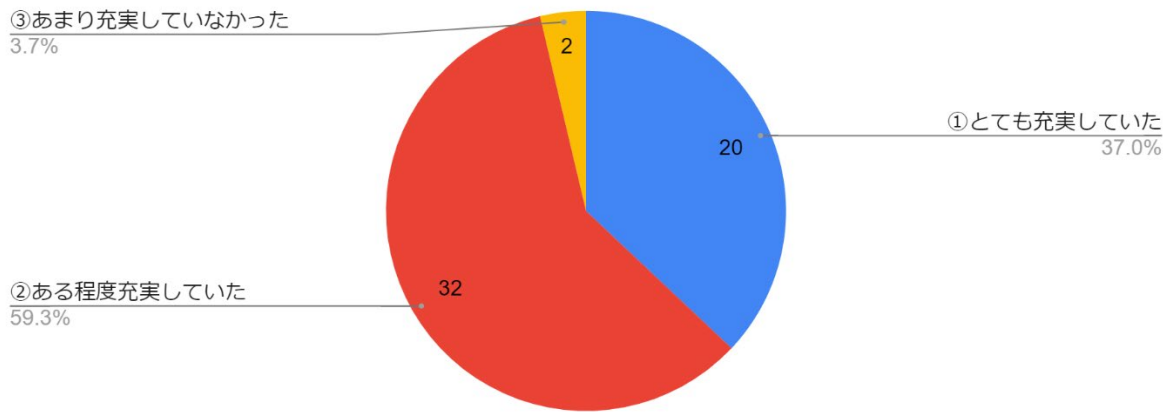
## A2 (4) コミュニケーション能力の習得 (グループワークなど)



回答者数 54 名 【平均値：3.1】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では約 82%であり、幼児教育学科では約 81%となり両学科共に良好な評価であった。

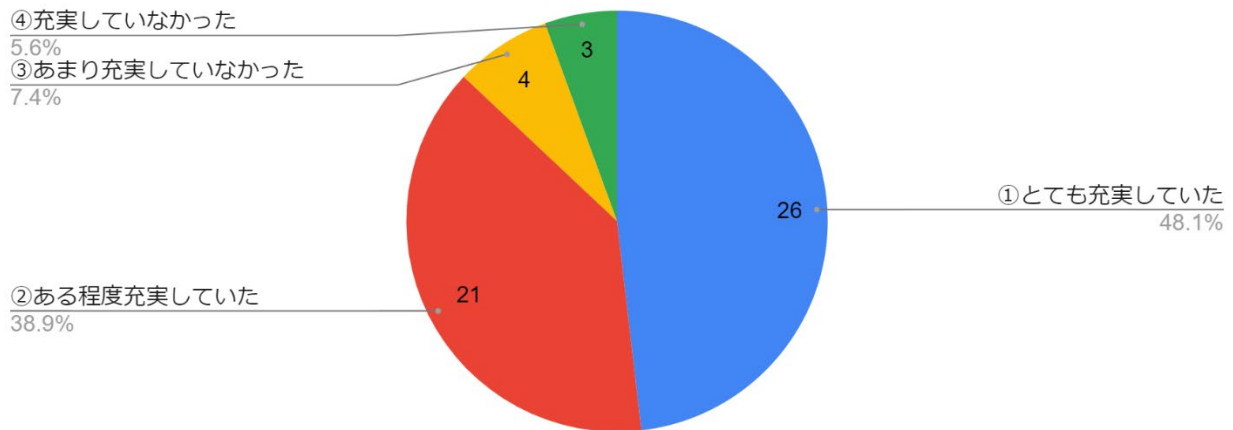
### A2 (5) 学習達成度のチェックと評価（定期試験や小テスト）



回答者数 54 名 【平均値：3.3】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 94%となり両学科共に良好な評価であった。

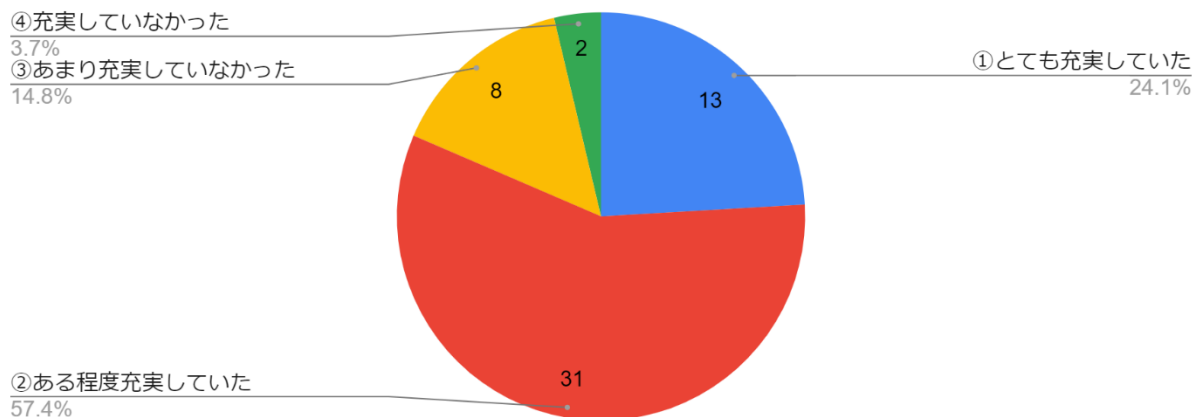
### A2 (6) 在学中の就業体験（実習やインターンシップ）



回答者数 54 名 【平均値：3.3】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では約 82%であり、幼児教育学科では約 91%となり学科の差が見られるが両学科共に良好な評価であった。

### A2 (7) アクティブ・ラーニング（能動的な学修方法）

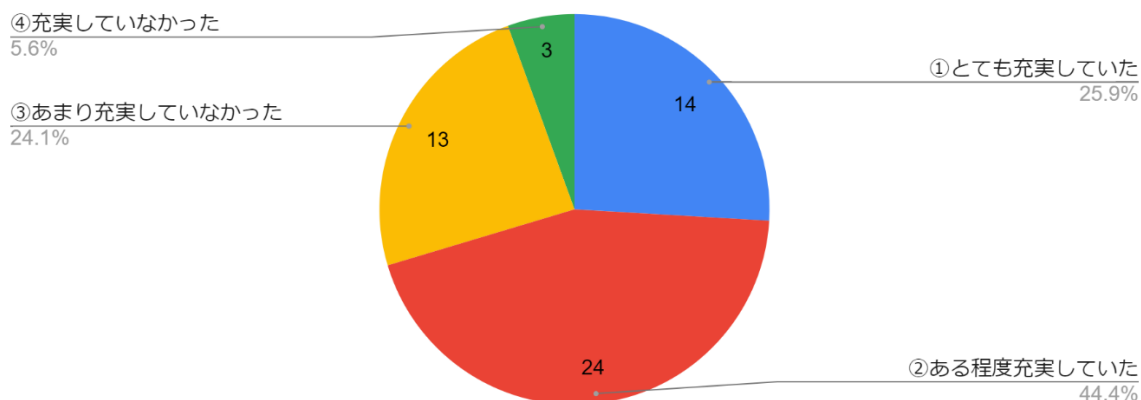


回答者数 54 名 【平均値：3.0】

◎生活文化学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると約 91%であるのに対して、幼児教育学科では 73%であり、学科ごとの差がかなりみられるが、学科の特徴でもあると思われる。

A3.本学において学修に必要な条件について、下記のそれぞれの項目は充実していたと思いますか？

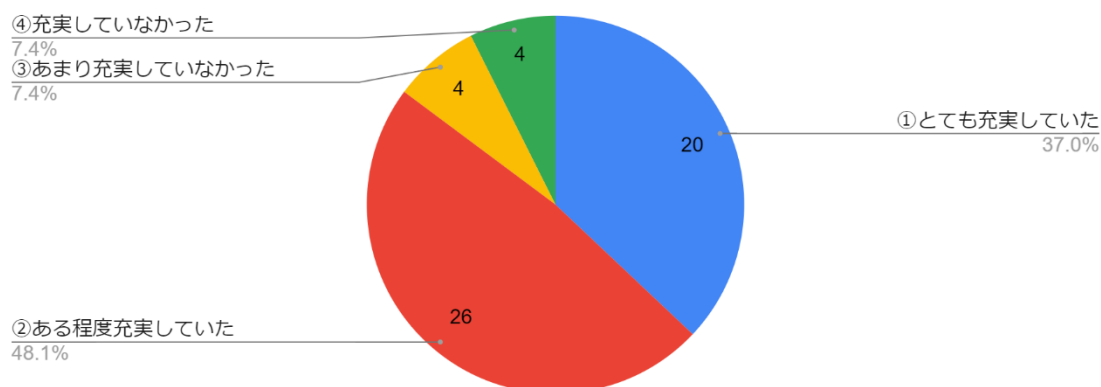
### A3 (1) 選択できる授業の多様性 (多さ)



回答者数 54 名 【平均値：2.9】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では約 91%であり、幼児教育学科では約 56.3%となり、大きく差が開く結果となったが、学科の特徴であると思われる。

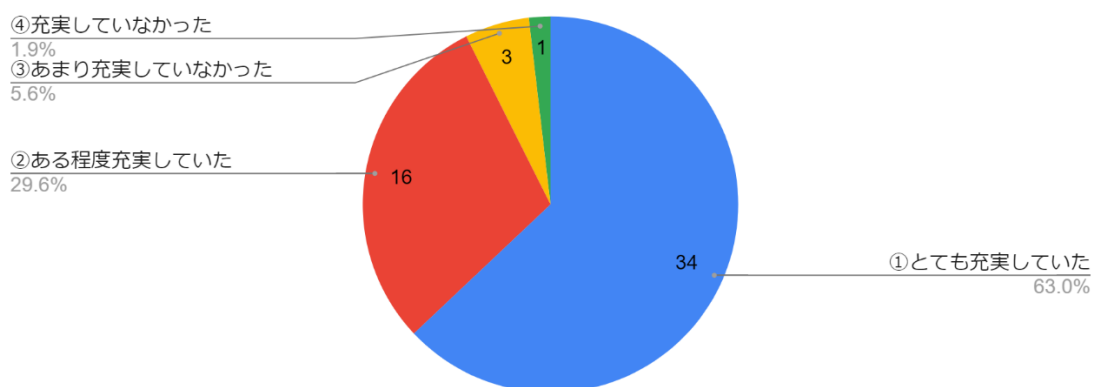
### A3 (2) 教材やテキスト



回答者数 54 名 【平均値：3.1】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 75%となり、大きく差が開く結果となった。

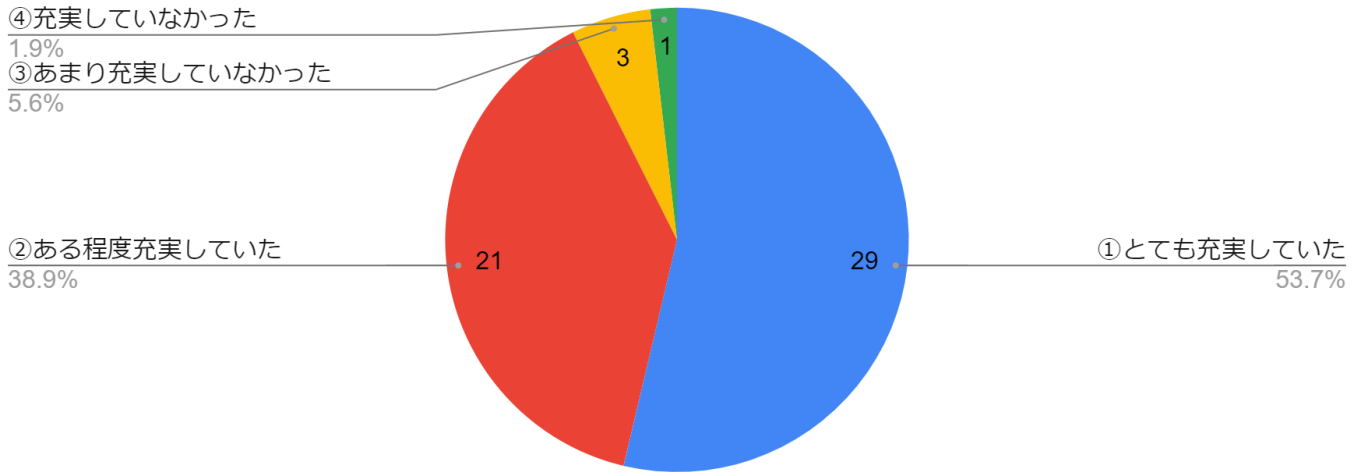
### A3 (3) パソコン教室や各種実習実験器具



回答者数 54 名 【平均値：3.5】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科でも約 87.5%であり、学科の差が見られるものの両学科共に良好な評価であった。

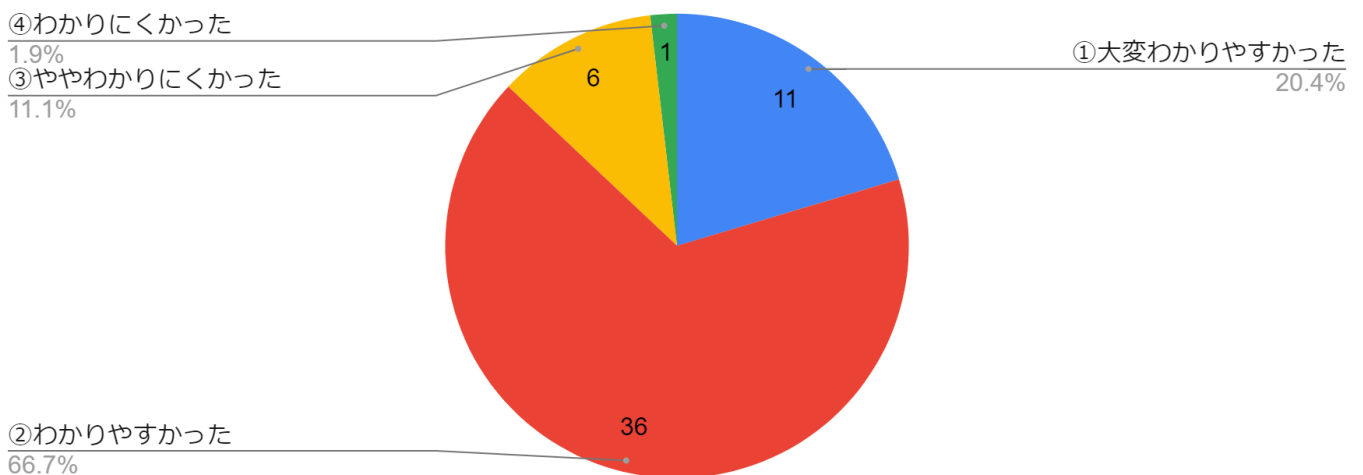
### A3 (4) 図書館の施設や蔵書



回答者数 54 名 【平均値：3.4】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 87.5%となり学科の差が見られるが両学科共に良好な評価であった。

### A4. (1) 本学の授業に対して全般的にどのような印象を持っていますか？



回答者数 54 名 【平均値：3.1】

◎生活文化学科では「大変分かりやすかった」と「分かりやすかった」の回答を併せると約 95.5%であるのに対して、幼児教育学科では約 81.3%であり、学科ごとの差がかなりみられるが学科の特徴であると思われる。

A4. その他、授業に関してお気づきの点がありましたら記入してください。

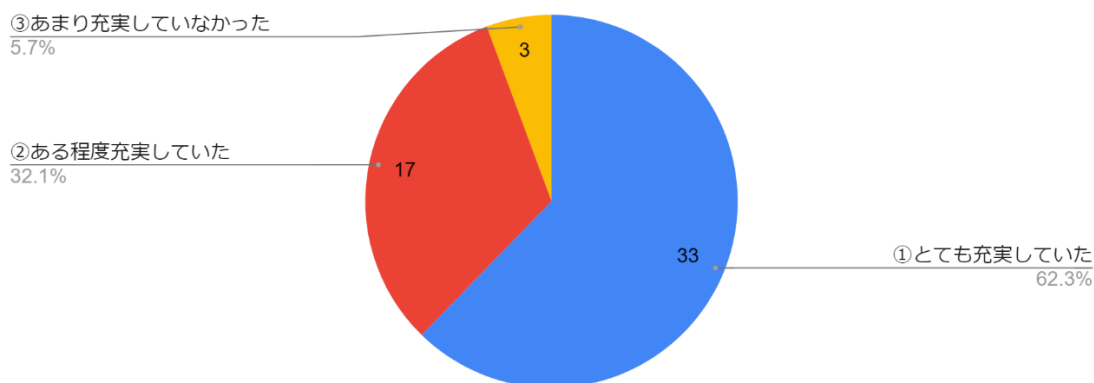
詳細は各学部のまとめに記載されている。



B.学修以外のことについて伺います。

B1.学修以外の下記の事項について伺います。

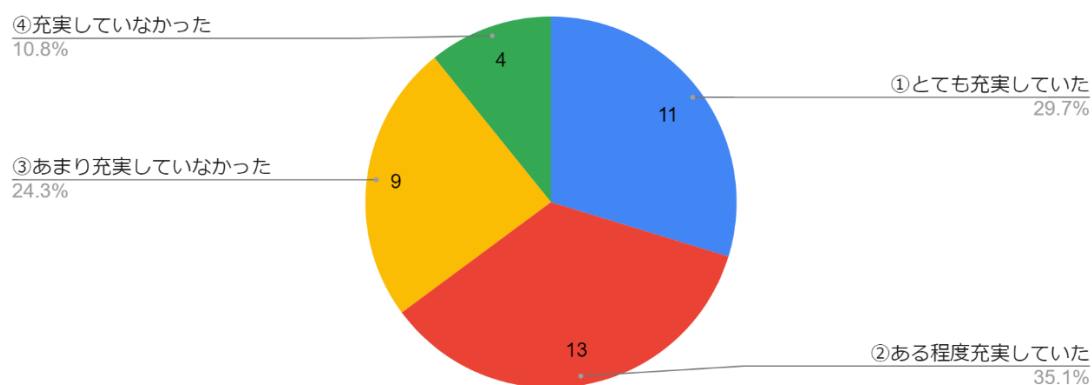
### B1 (1) 担任制



回答者数 53 名【平均値：3.6】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 91%となり、両学科共に良好な評価であった。

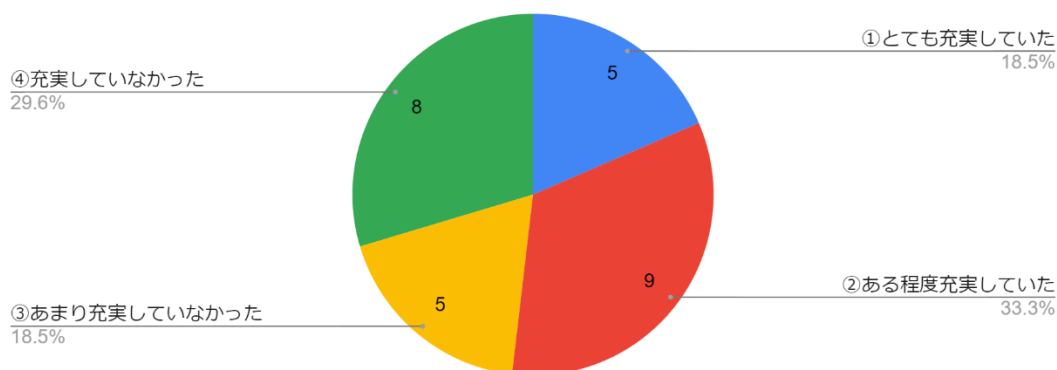
### B1 (2) クラブ・同好会活動



回答者数 37 名【平均値：2.8】

◎生活文化学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」を併せた値が約 55%であり、幼児教育学科でも「とても充実していた」と「ある程度充実していた」を併せた値が約 69%と両学科共に低い評価となった。クラブ・同好会については十分に満足 of いく体制でないことの現れである。

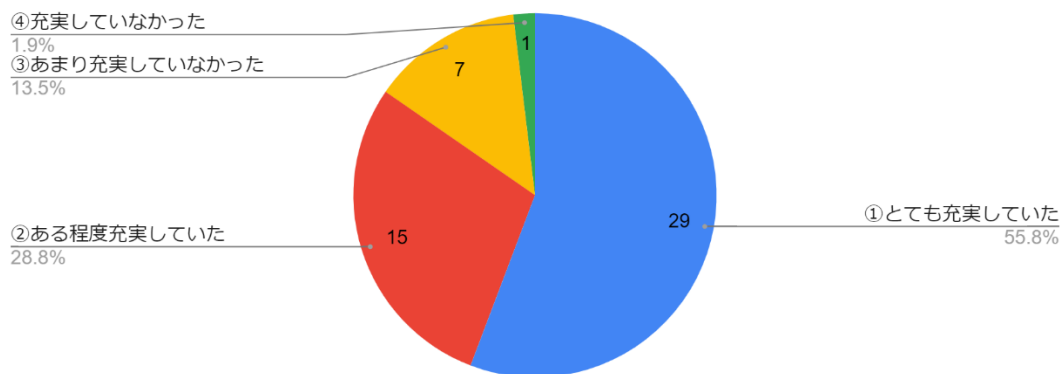
### B1 (3) 海外研修・国際交流



回答者数 27 名【平均値：2.3】

◎生活文化学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」を併せた回答が 60%であった。幼児教育学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」を併せた値は 47%となり学科ごとの差が見られた。これは研修先に対して、学科の興味の違いが現れた結果と思われる。

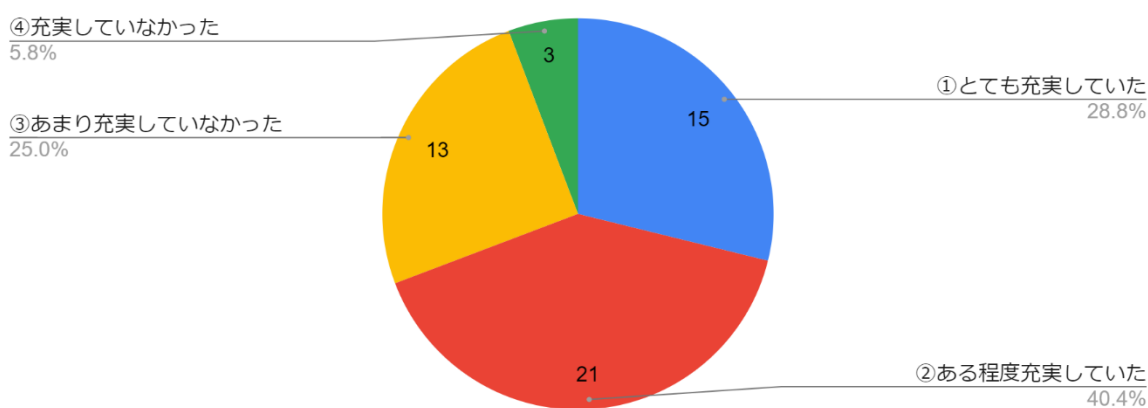
#### B1 (4) 学生支援センターの進路支援



回答者数 52 名【平均値：3.4】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 75%となり学科の差が見られる結果となった。

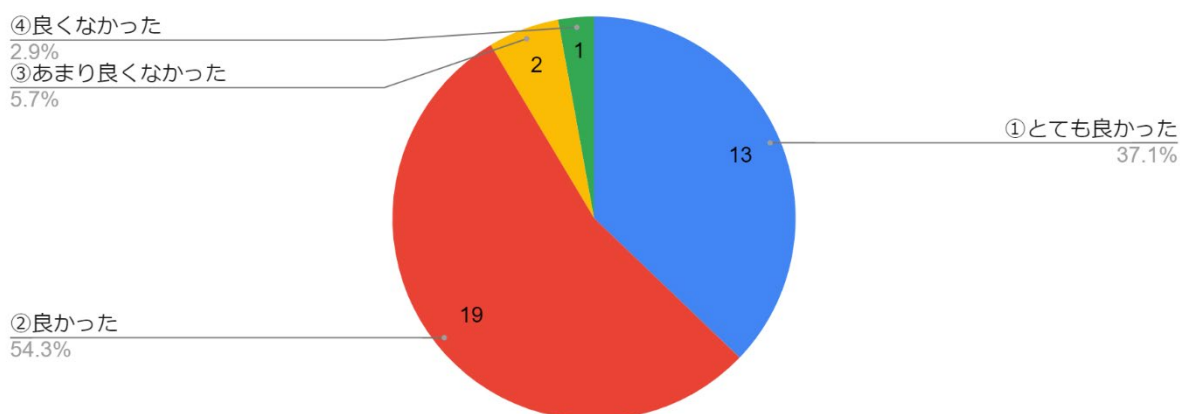
#### B1 (5) 大学祭やスポーツ大会



回答者数 52 名【平均値：2.9】

◎生活文化学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると約 70%であり、幼児教育学科では「とても充実していた」と「ある程度充実していた」を併せた回答が約 69%と低い回答結果であった。

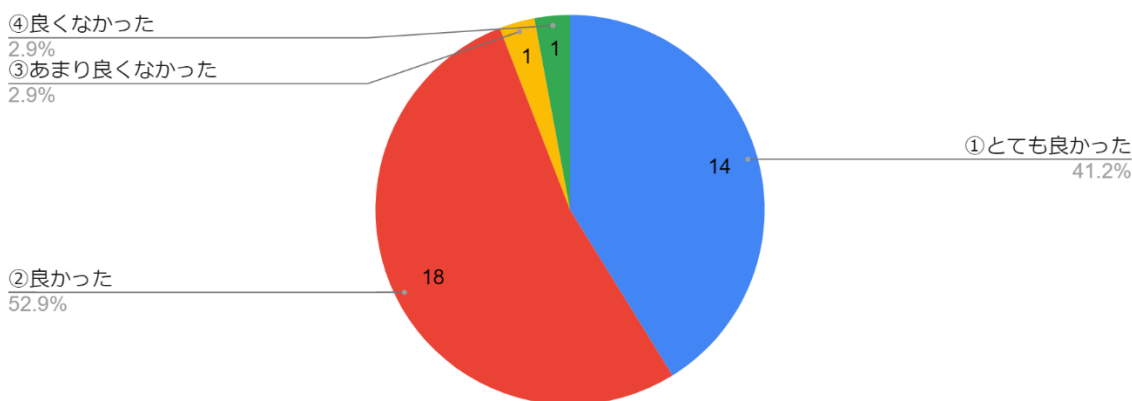
#### B1 (6) 学生相談室の対応



回答者数 35 名【平均値：3.3】

◎「とても良かった」と「良かった」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科でも約 86%となり、差があるものの両学科共に良好な評価であった。

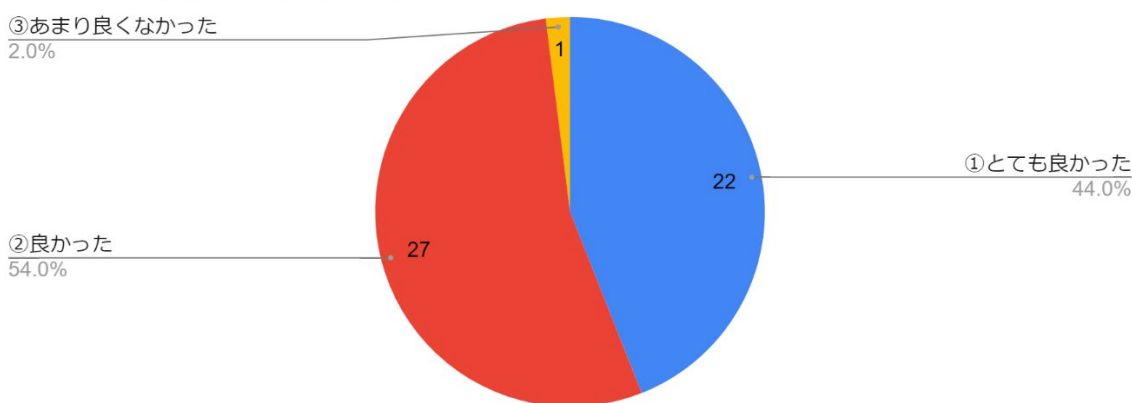
### B1 (7) 医務室の対応



回答者数 34 名【平均値：3.3】

◎「とても良かった」と「良かった」の回答を併せると生活文化学科では100%であり、一方、幼児教育学科では90%となり、学科ごとに差は見られたが、両学科共に良好な評価であった。

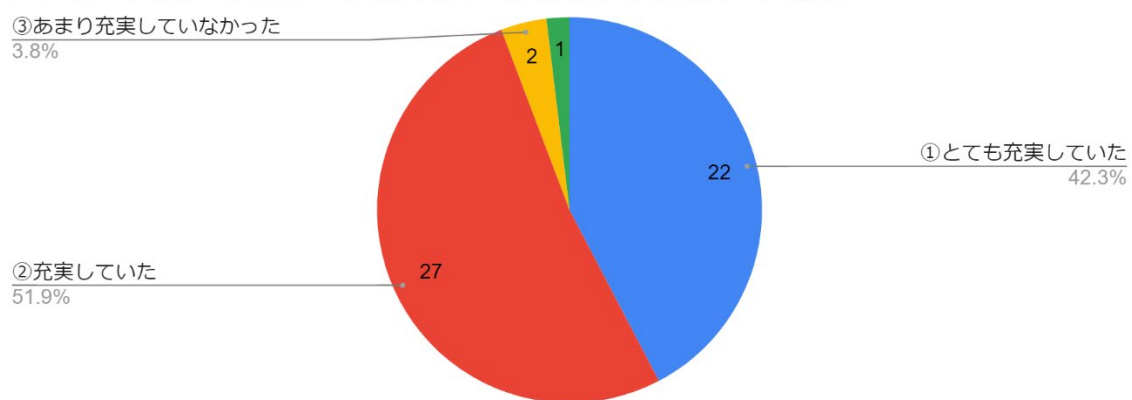
### B1 (8) 事務局の対応、手続き等



回答者数 50 名【平均値：3.4】

◎「とても良かった」と「良かった」の回答を併せると生活文化学科では100%であり、一方、幼児教育学科でも約97%となり、両学科共に良好な評価であった。

### B1 (9) 資格・検定等（英語検定・情報処理検定等）の配備

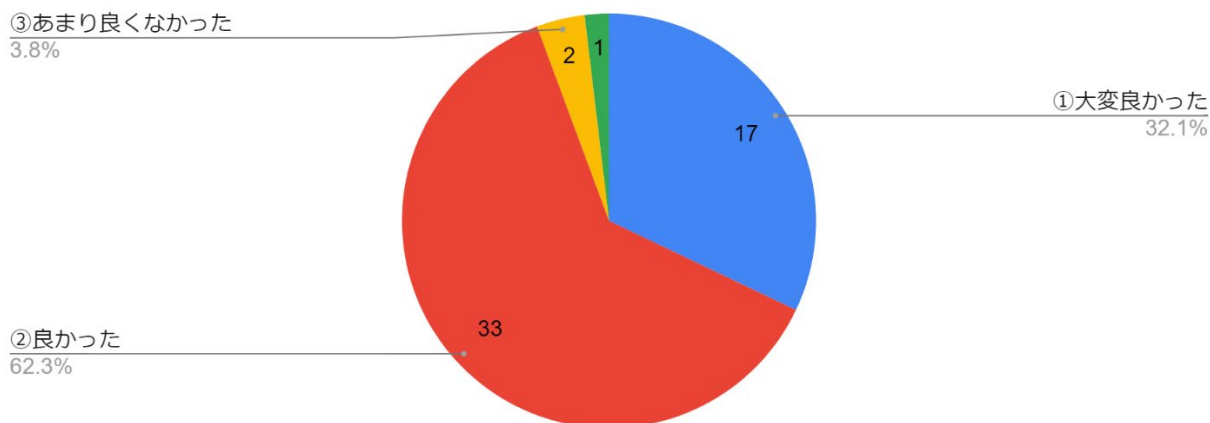


回答者数 52 名【平均値：3.3】

◎「とても充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では約95%、幼児教育学科では約94%となり、両学科共に良好な評価であった。

B2.学内施設および環境について伺います。

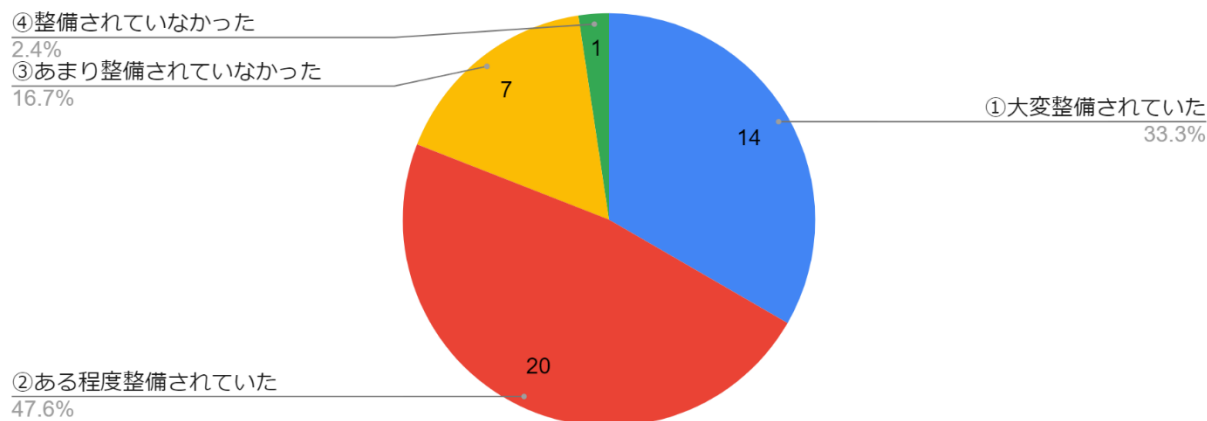
### B2 (1) キャンパス全体の雰囲気



回答者数 53 名【平均値：3.2】

◎「大変良かった」と「良かった」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科では約 90%となり、両学科共に良好な評価であった。

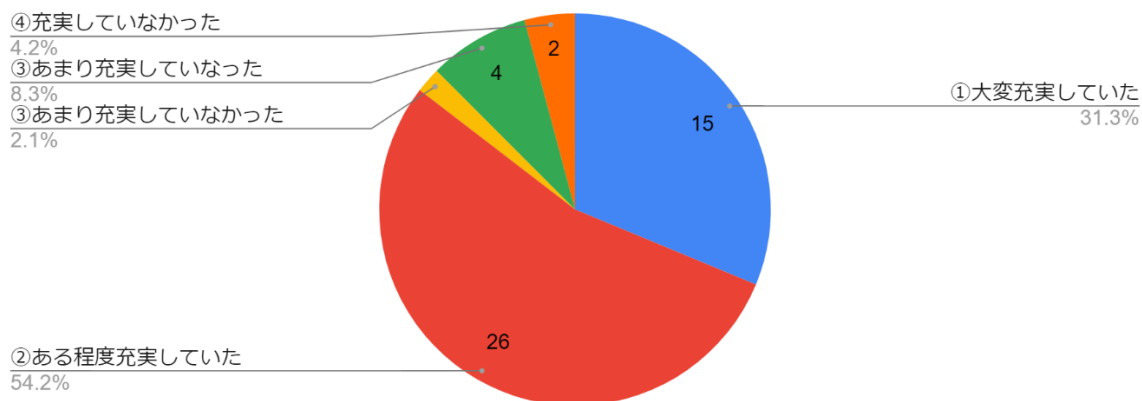
### B2 (2) 自習室の環境



回答者数 42 名【平均値：2.8】

◎「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、一方、幼児教育学科では約 73%となり、学科ごとに大きな差が見られた。

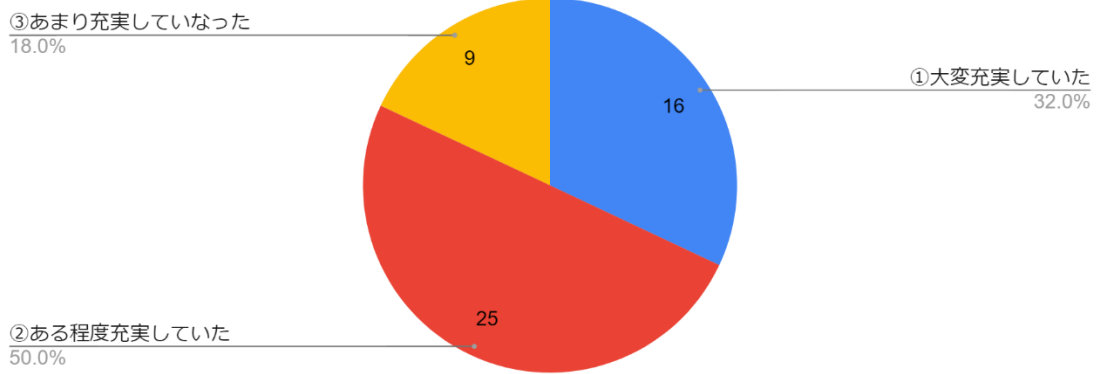
### B2 (3) 食堂のメニュー



回答者数 48 名【平均値：3.0】

◎「大変充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると生活文化学科では約 88%、幼児教育学科では約 84%となり、両学科共に良好な評価であった。

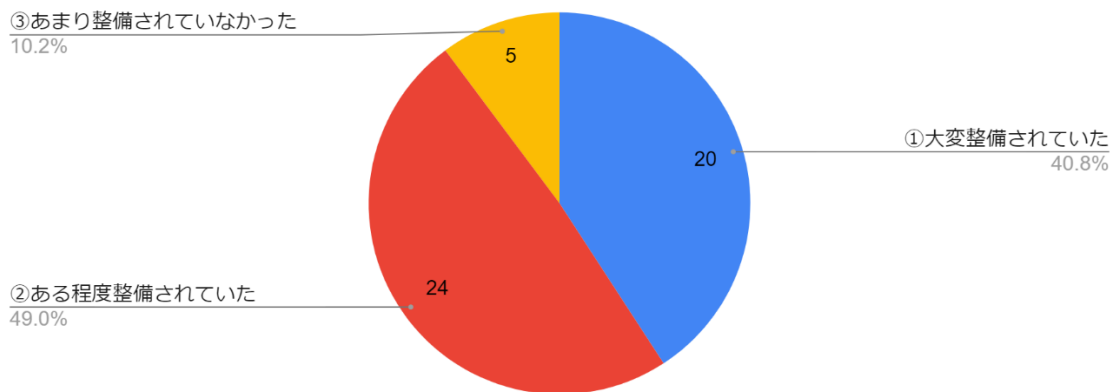
## B2 (4) 学内コンビニの品揃え



回答者数 50 名【平均値：3.1】

◎生活文化学科では「大変充実していた」と「ある程度充実していた」の回答を併せると約 94%であり、一方幼児教育学科では「大変充実していた」と「ある程度充実していた」の回答が 75%となり、学科間の差が見られた。学生の満足度はやや低いため改善できる事は行っていかなければならない。

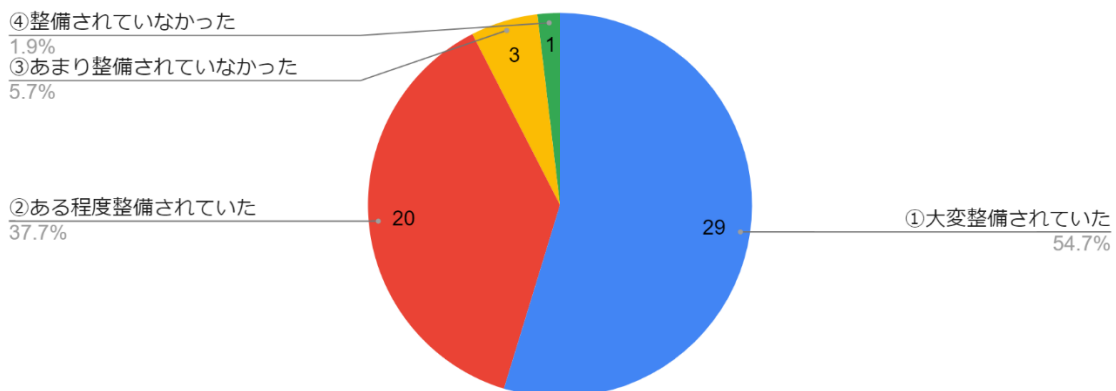
## B2 (5) 学生同士の集いの場



回答者数 49 名【平均値：3.3】

◎生活文化学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」の回答を併せると約 94%であり、幼児教育学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」を併せた回答が約 87%であった。おおむね良好な結果であった。

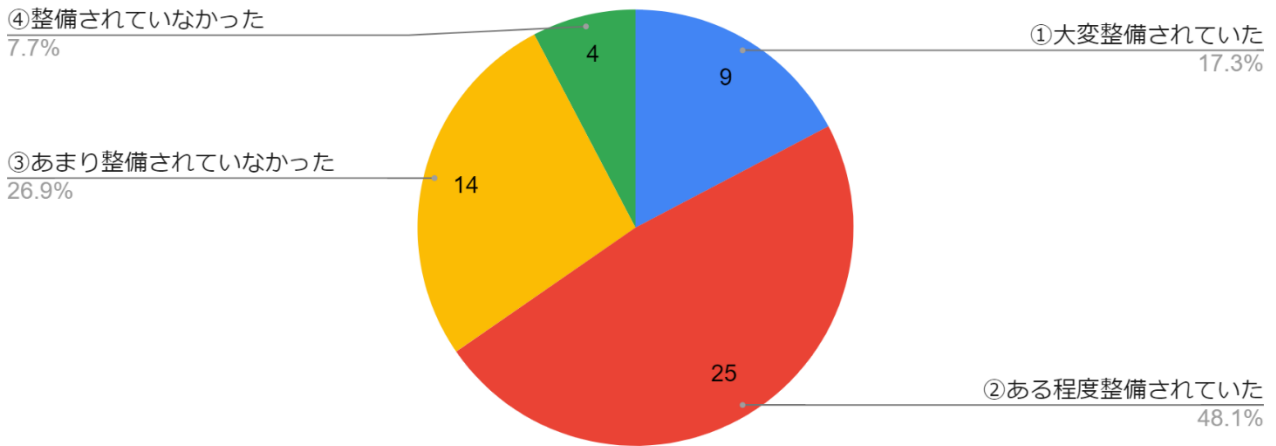
## B2 (6) 空調（冷暖房）施設



回答者数 53 名【平均値：3.5】

◎生活文化学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」の回答を併せると 100%であり、幼児教育学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」を併せた回答が約 88%であった。多少の学科間の差がみられたが、おおむね良好な結果であった。

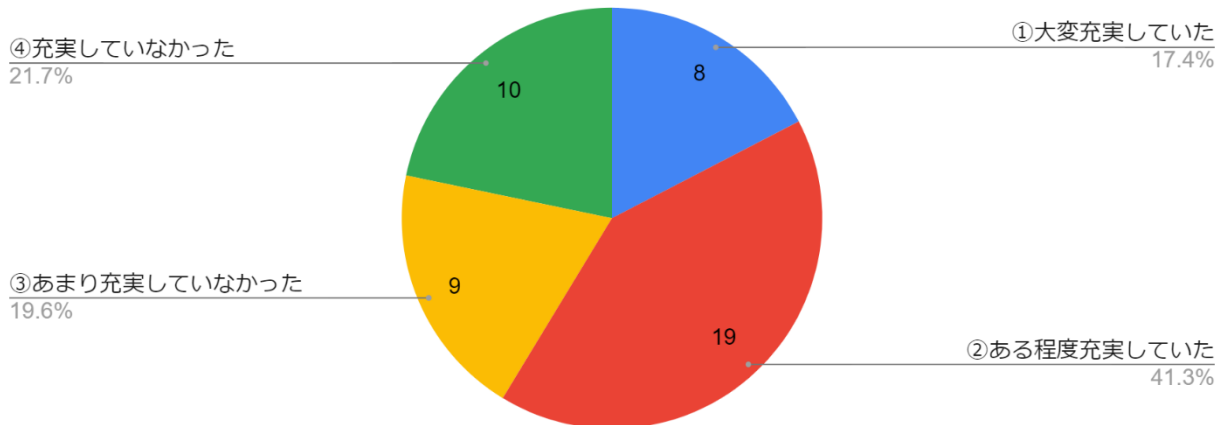
## B2 (7) Wi-Fi環境



回答者数 52 名【平均値：2.8】

◎生活文化学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」の回答を併せると 90%であり、一方、幼児教育学科では「大変整備されていた」と「ある程度整備されていた」を併せた回答が約 50%であった。学科間の差がみられたが、改善できる点は改善していかなければならない。

## B2 (8) スクールバスの利便性



回答者数 46 名【平均値：2.5】

◎両学部共に「大変充実していた」の回答は、生活文化学科では約 6%、幼児教育学科では約 25%と共に少なく、「ある程度充実していた」を合わせた結果でも生活文化学科では約 61%、幼児教育学科でも約 57%と非常に低い評価となった。理由は、路線バスのため私鉄バス会社が運営しており、また学院所有のバスでなく無料でないこともあり、今後の課題でもある。

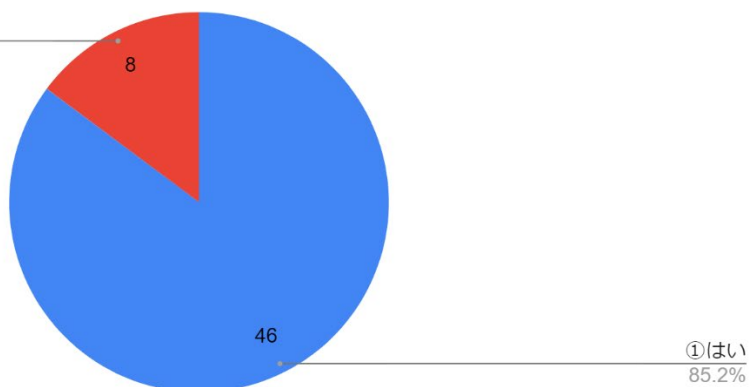
B2 (9) その他、授業以外の事（学内生活・学内施設等）に関してお気づきの点がありましたら記入してください。

詳細は各学部のまとめに記載されている。

## C.大学教育と仕事との関係について伺います

### C1.現在は就業中ですか？

②いいえ（パート・アルバイト含む）  
14.8%

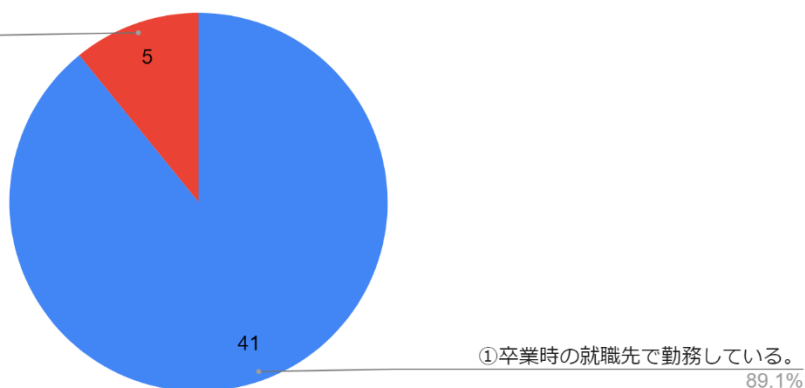


回答者数 54 名

◎生活文化学科では約 64%が就業中であった。一方、幼児教育学科では 100%の方が就業中であった。学科間で差がつく結果となった。

### C1（1）就業中の方に伺います。

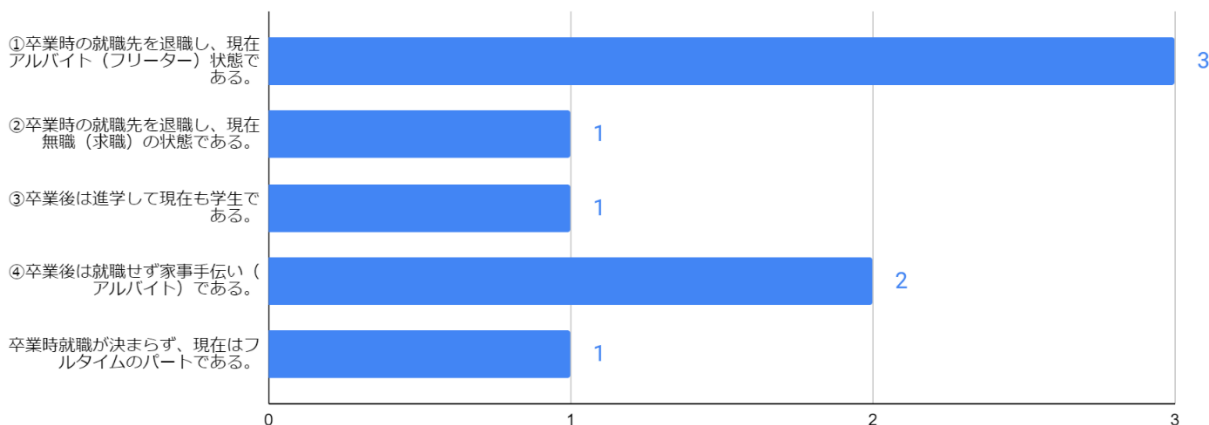
②卒業時の就職先を退職し、転職している。  
10.9%



回答者数 46 名

◎卒業時の就職先で勤務している方は生活文化学科では約 86%、幼児教育学科では約 91%であった。卒業後 1 年目であり転職率は低かった。

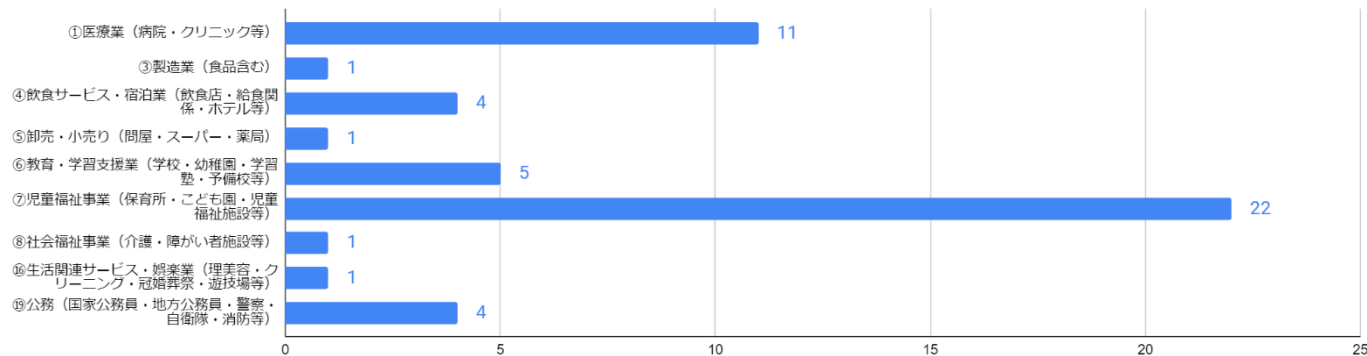
### C1（2）就業していない方に伺います。



回答者数 8 名

◎離職した方も卒業後に就職しなかった方もアルバイトやパートとして働いている方が多い。働いていない方は進学 1 名、求職中 1 名という結果であった。

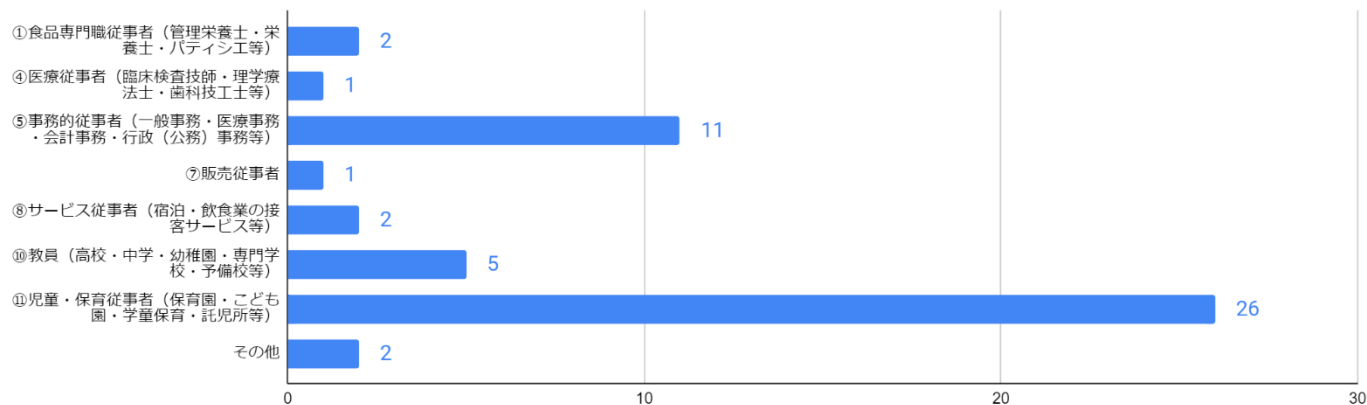
C2.現在のお仕事「業種」についてお答えください。



回答者数 50 名

◎生活文化学科では「医療業」が多く、続いて「飲食サービス・宿泊業」に複数の回答があった。一方、幼児教育学科では圧倒的に「児童福祉事業」多く、続いて「教育・学修支援業」「公務」の順であった。両学科共に専門職の比率がかなり高い。

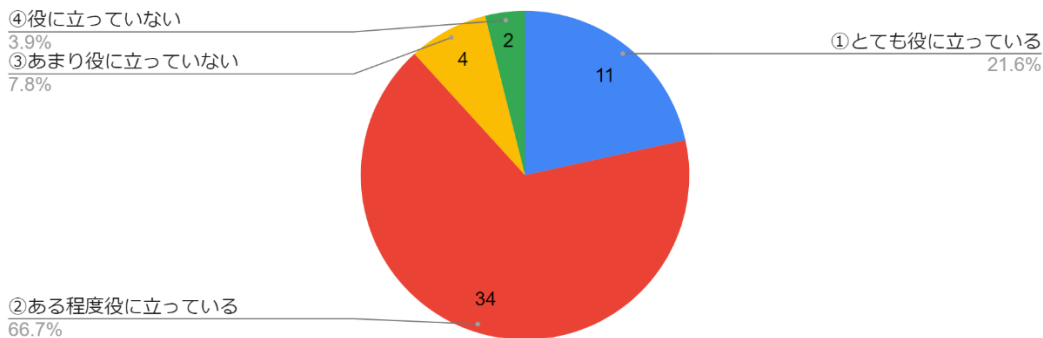
C3.現在のお仕事「職種」についてお答えください。



回答者数 50 名

◎生活文化学科では「事務的従業者」が1番多く、次に「食品専門職従事者」の順であった。一方、幼児教育学科では圧倒的に「児童・保育従事者」が多かった。C-2と同様に両学科共に専門職の比率がかなり高い。

C4.あなたの現在の仕事全体を考えた場合、短期大学在学中に修得した知識や技能はどのくらい役立っていますか？



回答者数 51 名【平均値：3.1】

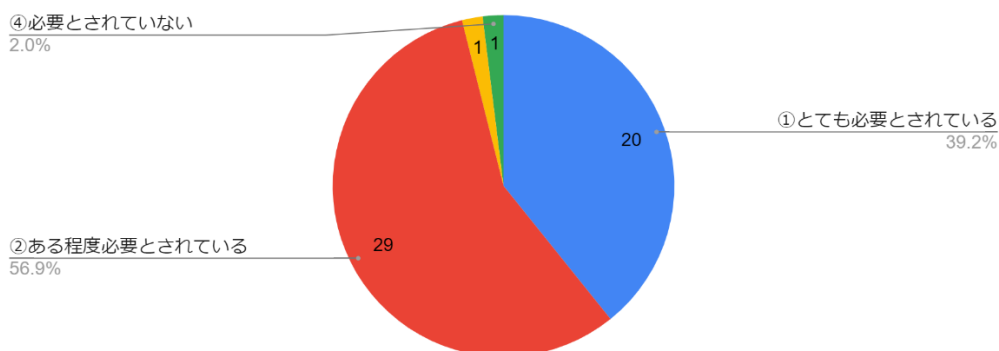
◎生活文化学科では「とても役に立っている」と「ある程度役に立っている」を併せた値が80%であり、幼児教育学科では「とても役に立っている」と「ある程度役に立っている」を併せた回答が94%であった。大きな差が開いたものの両学科共に良好な評価であった。



※C5 は学科独自のアンケートのため、ここでは割愛する。

C6.短期大学在学中に修得した次のような知識・能力・技能は今の職場ではどの程度必要とされていますか？

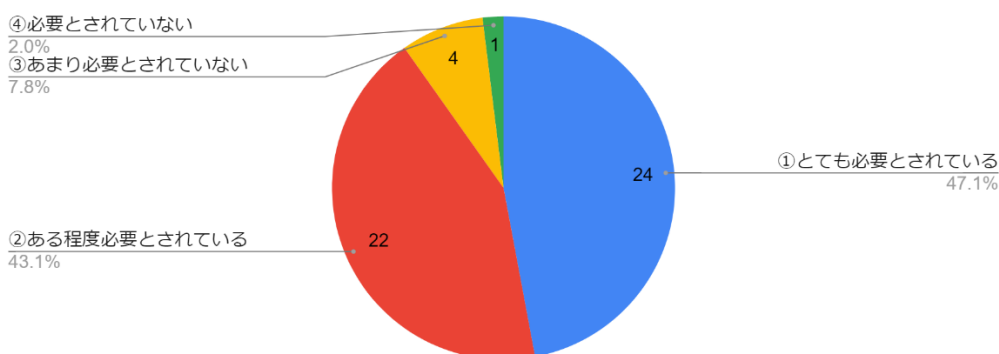
### C6 (1) 幅広い知識・教養



回答者数 51 名【平均値：3.3】

◎生活文化学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた値は約 95%であり、幼児教育学科でも「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」を併せた値が約 97%であった。両学科共に良好な評価であった。

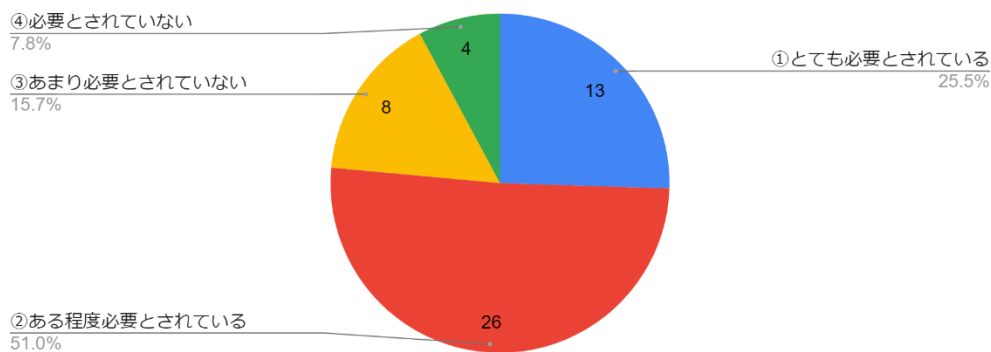
### C6 (2) 専門的な知識や技能



回答者数 51 名【平均値：3.4】

◎生活文化学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた値は約 84%であり、幼児教育学科でも「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」を併せた値が約 94%であった。両学科共に良好な評価であった。

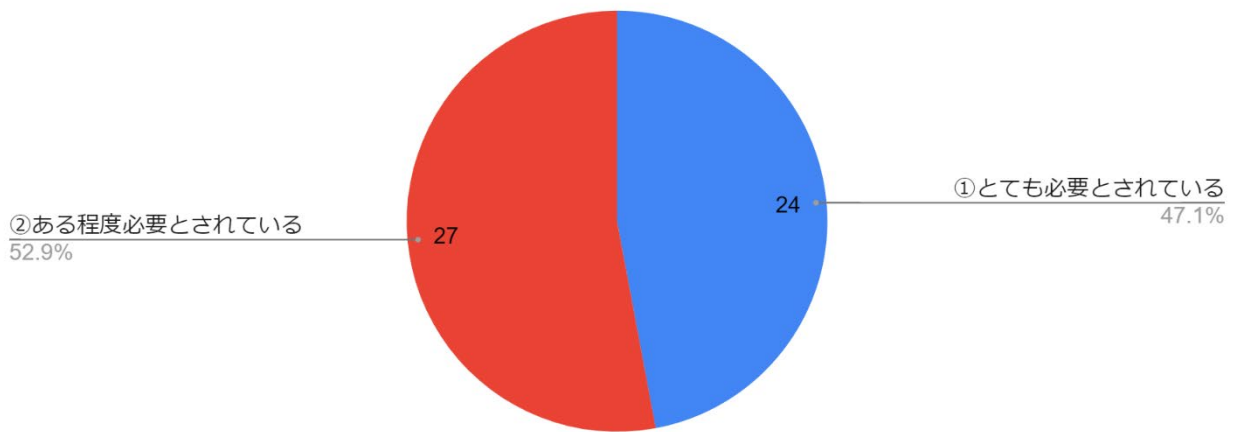
### C6 (3) コンピューターを使いこなす技能



回答者数 51 名【平均値：2.9】

◎生活文化学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた値は約 74%であり、幼児教育学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」を併せた値が約 78%であった。共にあまり高くない値であったが、生活文化学科が幼児教育学科より若干低い値は意外な結果であった。

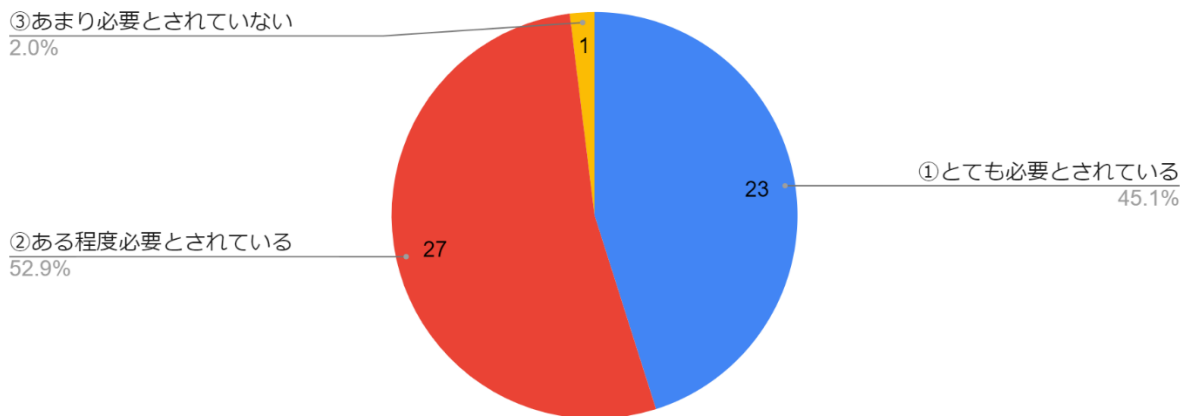
#### C6 (4) 問題解決能力



回答者数 51 名 【平均値 : 3.5】

◎両学科共に「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた値は 100%であった。「とても必要とされている」は生活文化学科が約 26%、幼児教育学科は約 59%で学科の特徴であると思われる。

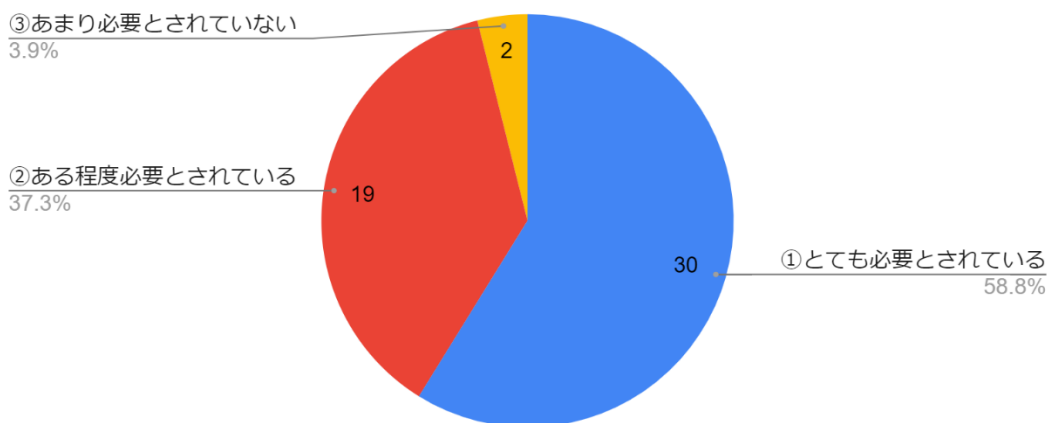
#### C6 (5) ひとりで仕事をこなせる力



回答者数 51 名 【平均値 : 3.5】

◎「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、一方、幼児教育学科でも約 97%となり、両学科共に良好な評価であった。

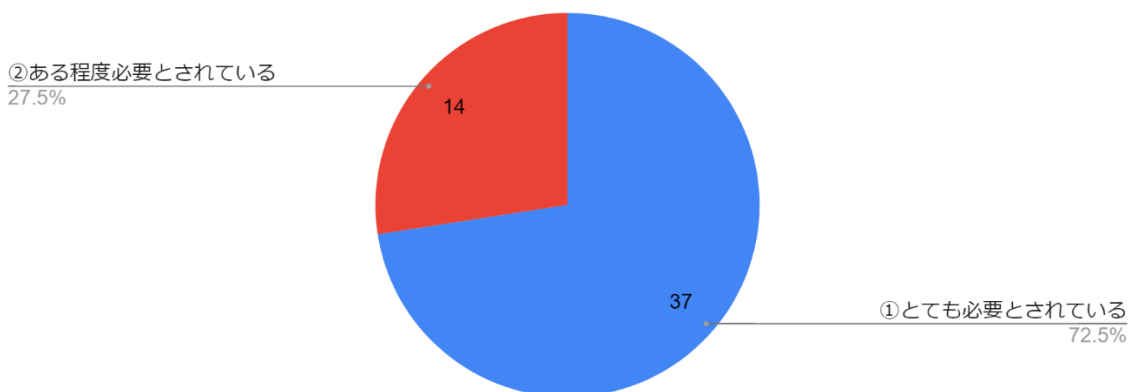
#### C6 (6) チームの中で仕事を遂行する能力



回答者数 51 名 【平均値 : 3.5】

◎「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の回答を併せると生活文化学科では約 95%であり、幼児教育学科でも約 97%となり、両学科共に良好な評価であった。

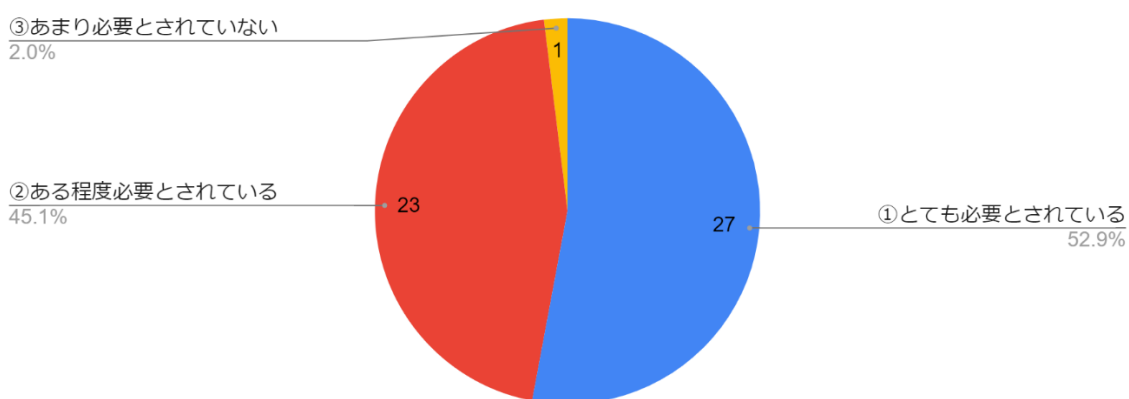
### C6 (7) コミュニケーション能力



回答者数 51 名【平均値：3.7】

◎「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の回答を併せると両学科とも 100%であった。「とても必要とされている」は生活文化学科では約 63%、幼児教育学科では約 78%と差が開く結果となっており、学科の特色が表れていると思われる。

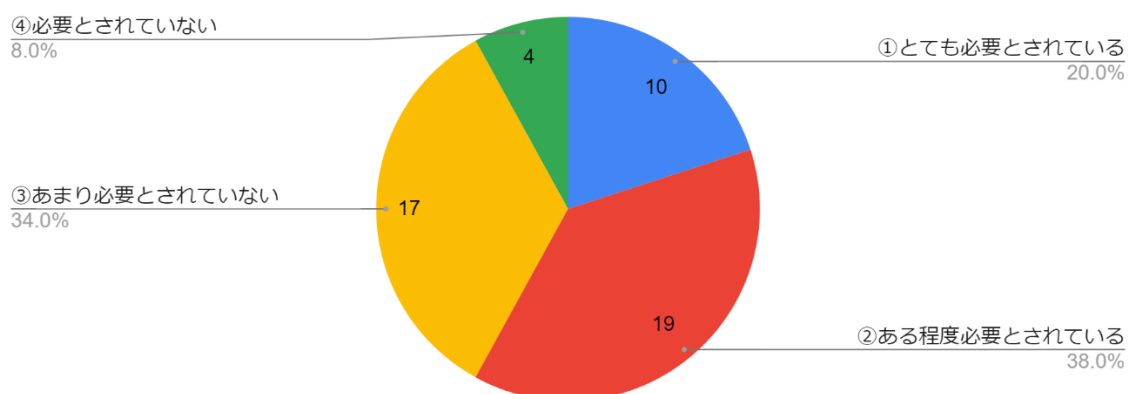
### C6 (8) エチケットマナー



回答者数 51 名【平均値：3.5】

◎「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、幼児教育学科でも約 97%となり、両学科共に良好な評価であった。

### C6 (9) プレゼンテーション能力



回答者数 50 名【平均値：2.7】

◎生活文化学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた回答は約 39%であり「あまり必要とされていない」と「必要とされていない」より下回った。一方、幼児教育学科では「とても必要とされている」と「ある程度必要とされている」の併せた回答は約 69%であった。学科間の差が大きく見られる結果となった。

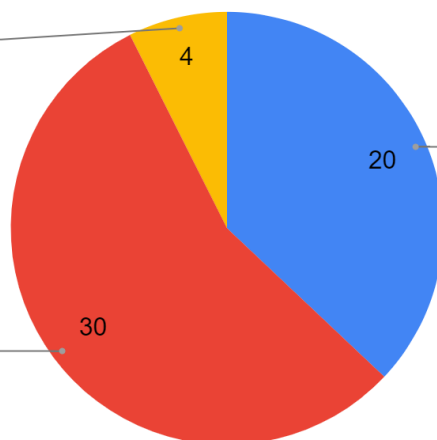
D.卒業後の生活および本学に対しての感想について伺います。

D1 (1) 卒業後の生活について伺います。今、あなたの生活はどの程度充実していますか。

③あまり充実していない  
7.4%

②ある程度充実している  
55.6%

①とても充実している  
37.0%



回答者数 54 名【平均値：3.3】

◎「とても充実している」と「ある程度充実している」の回答を併せると生活文化学科では約 96%であり、幼児教育学科でも約 91%となり、両学科共に良好な評価であった。

D1 (2) その理由を教えてください。

詳細は各学部のまとめに記載されている。

D2.本学に対する印象について伺います。

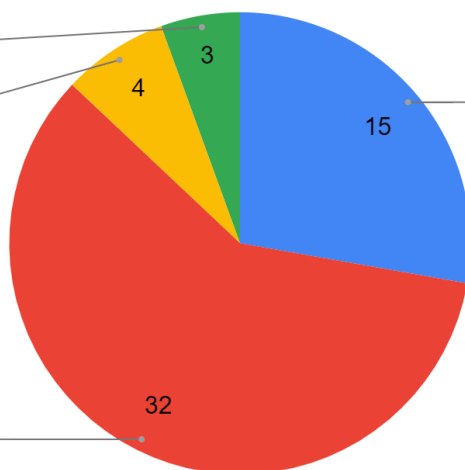
D2 (1) 歴史や伝統がある

④そう思わない  
5.6%

③あまりそう思わない  
7.4%

②ある程度そう思う  
59.3%

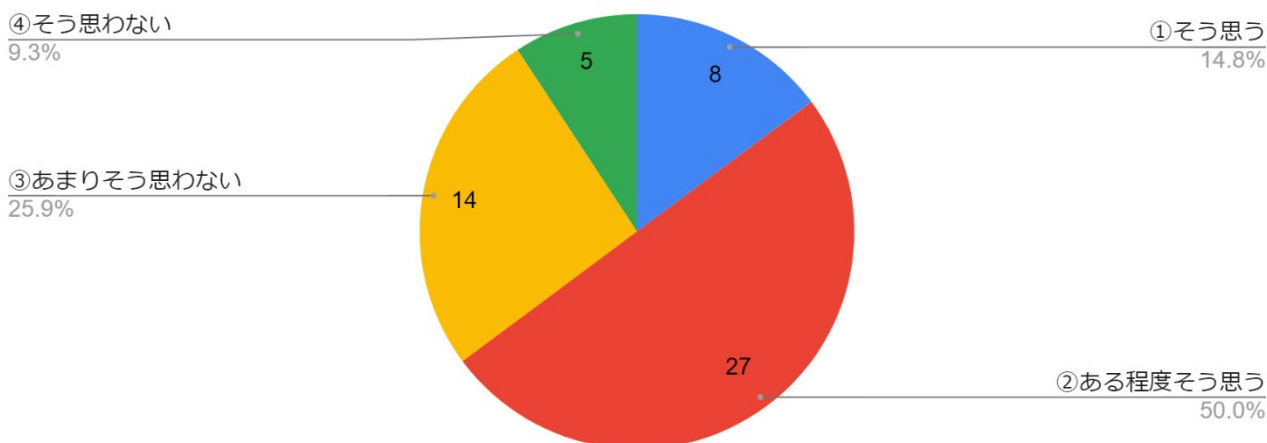
①そう思う  
27.8%



回答者数 54 名【平均値：3.1】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 96%であり、一方、幼児教育学科でも約 81%となり、差が大きく開いたものの両学科共にまずまずの評価であった。

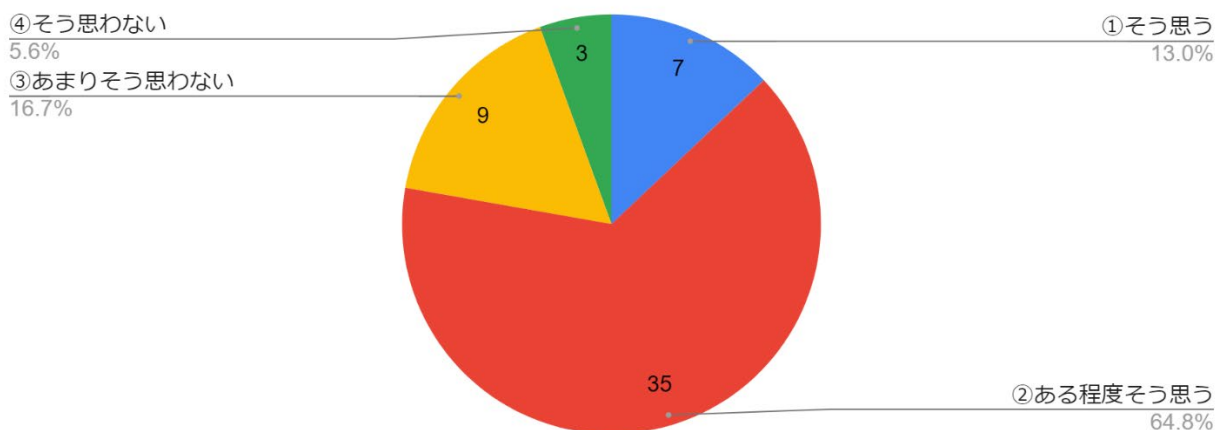
## D2 (2) まじめで勉強熱心な学生が多い



回答者数 54 名【平均値：2.7】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 77%であり、一方、幼児教育学科でも約 56%となり、低い評価であった。

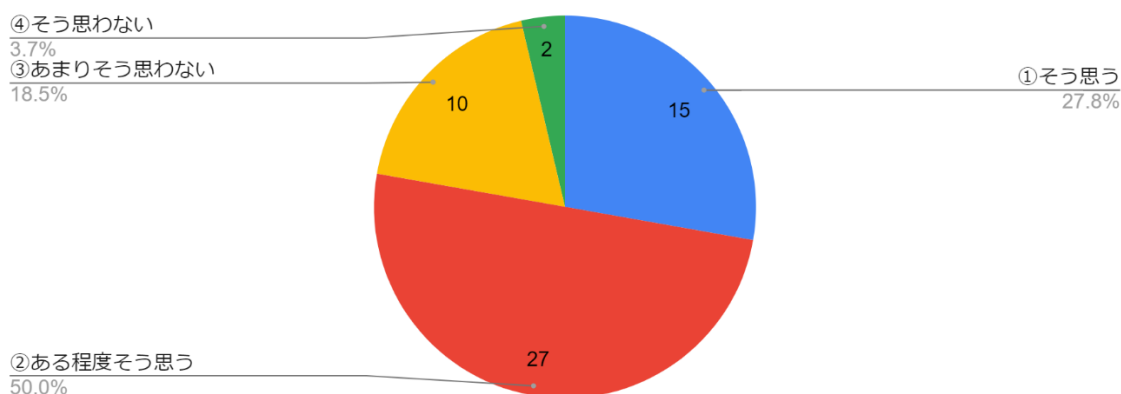
## D2 (3) 活力がある



回答者数 54 名【平均値：2.9】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 77%であり、一方、幼児教育学科でも約 78%となり、両学科共にまずまずの評価であった。

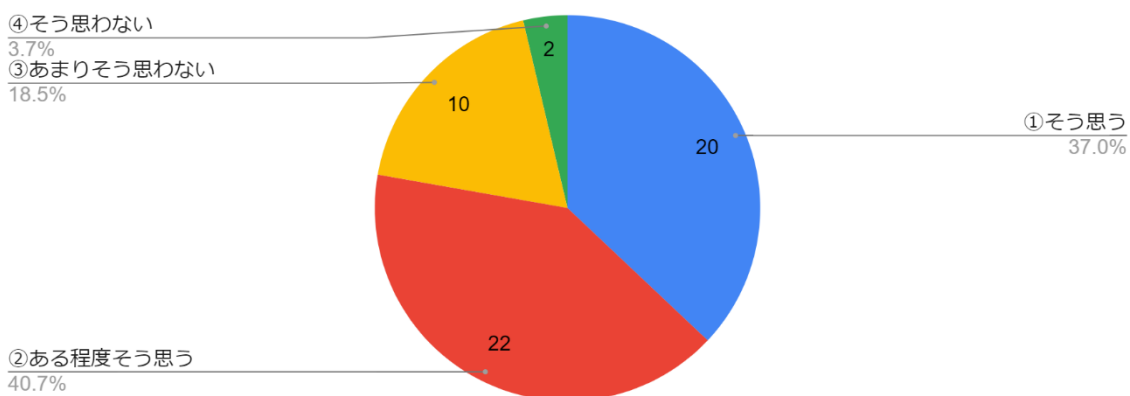
## D2 (4) 自由に学べる



回答者数 54 名【平均値：3.0】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 91%であり、一方、幼児教育学科でも約 69%となり、大きく差が開く評価となった。学科の特色が表れていると思われる。

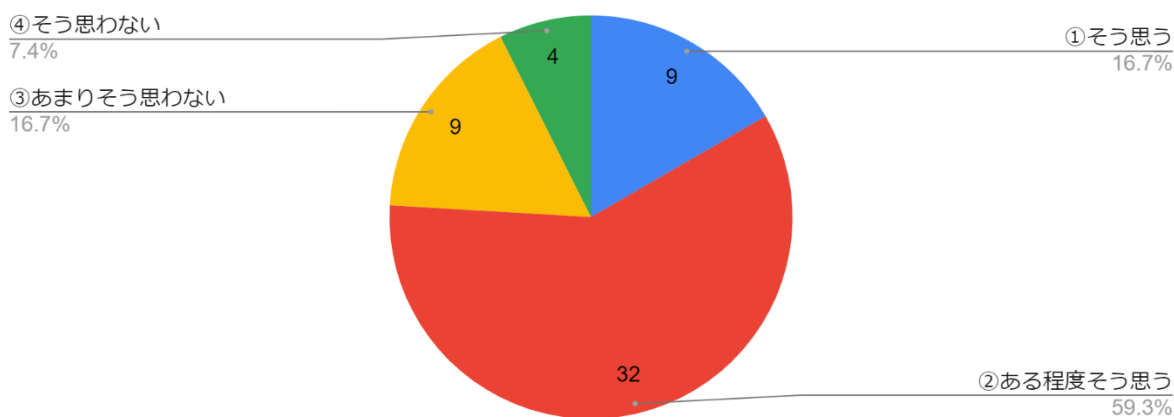
「D2 (5) 落ち着いた雰囲気がある



回答者数 54 名【平均値：3.1】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 91%であり、一方、幼児教育学科でも約 69%となり、学科間の大きな差が見られる結果となった。

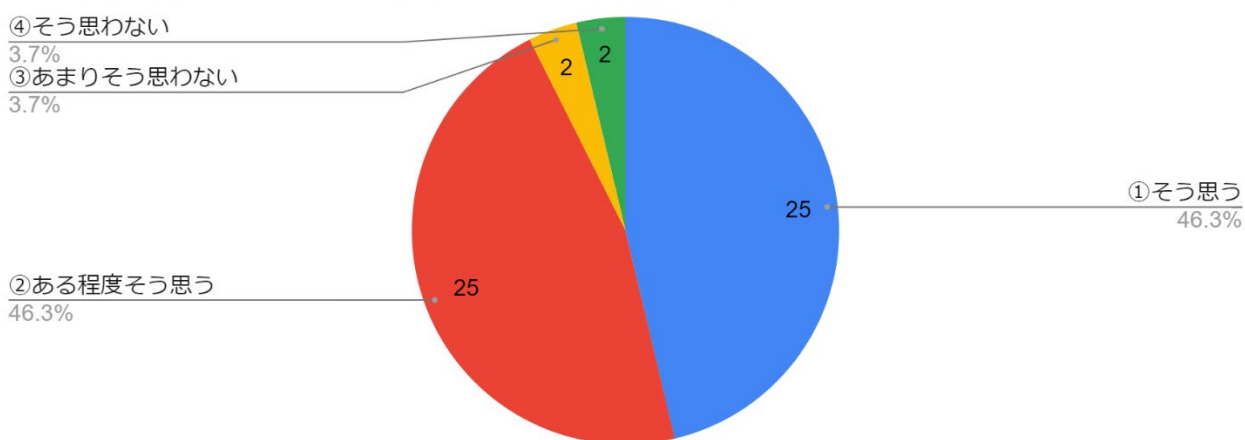
D2 (6) 社会的な評判が良い



回答者数 54 名【平均値：2.9】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 86%であり、一方、幼児教育学科でも約 69%となり、学科間の差は見られたが、両学科共にまずまずの評価であった。

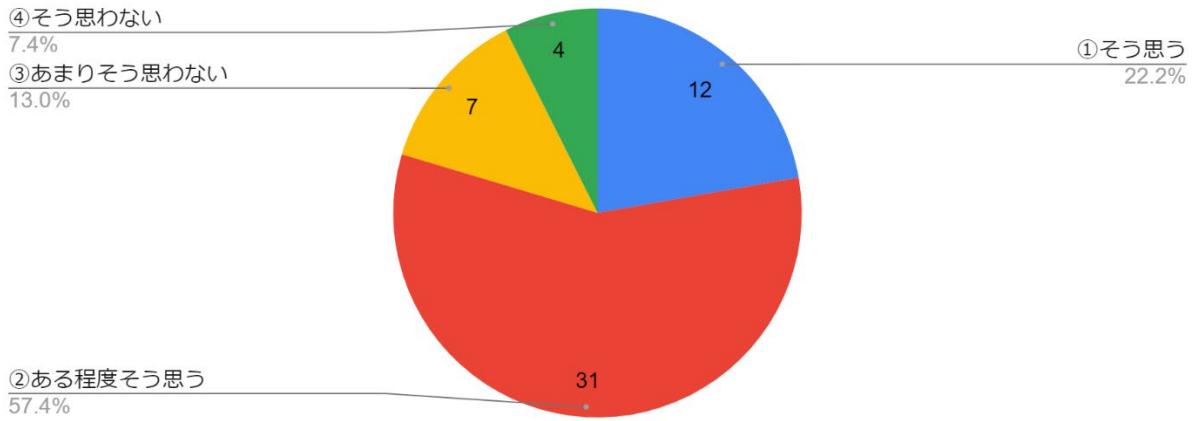
D2 (7) 教員と学生との距離が近く、面倒見が良い



回答者数 54 名【平均値：3.4】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、一方、幼児教育学科でも約 87%となり、両学科共に良好な評価であった。

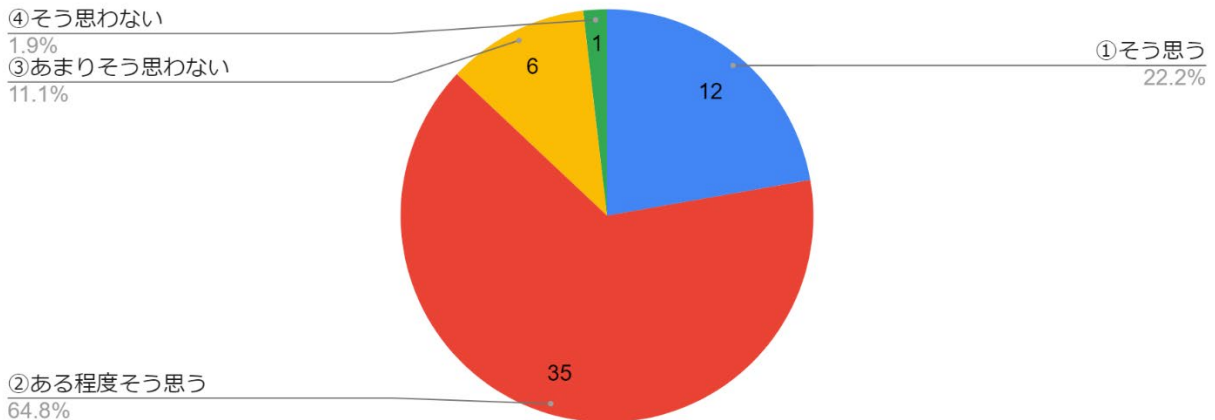
### D2 (8) 個性を伸ばす教育をしている



回答者数 54 名 【平均値：2.9】

◎ 「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 91%であり、一方、幼児教育学科では約 72%となり、学科間の差は見られたが、両学科共にまずまずの評価であった。

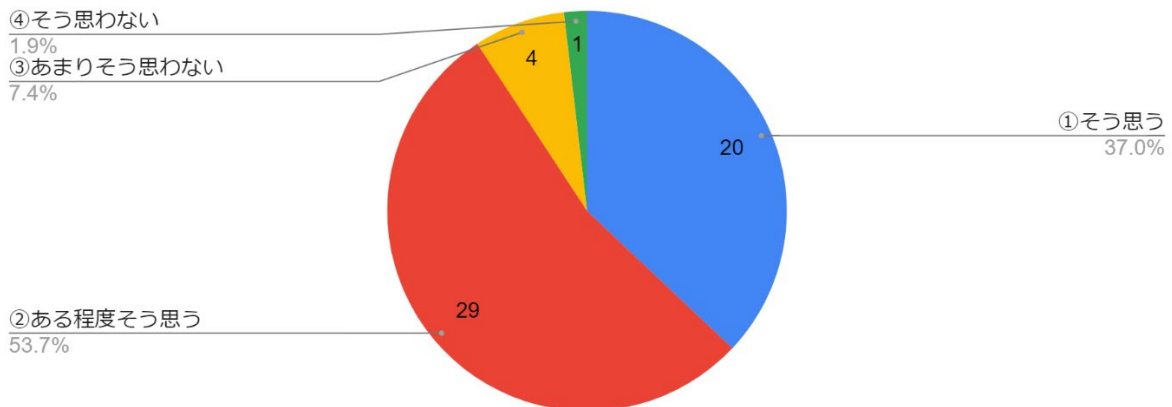
### D2 (9) 社会で通用する人間を育てている



回答者数 54 名 【平均値：3.1】

◎ 「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 96%であり、一方、幼児教育学科では約 81%となり、学科間の差は見られたが、両学科共に良好な評価であった。

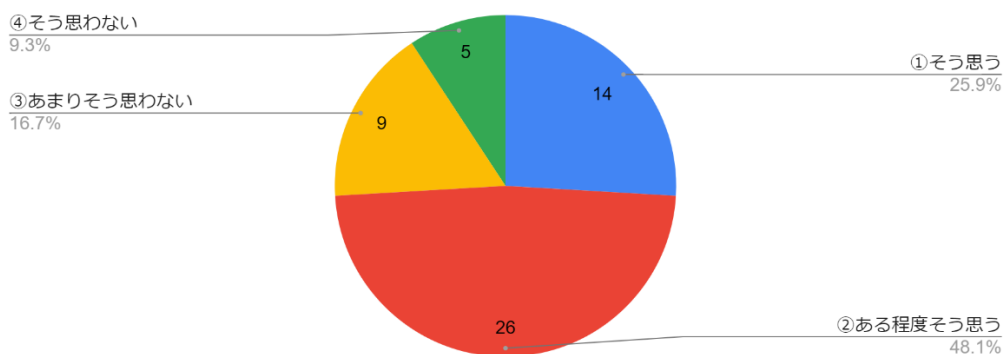
### D2 (10) 就職状況が良い



回答者数 54 名 【平均値：3.3】

◎ 「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科・幼児教育学科ともに約 91%であり、両学科共に良好な評価であった。

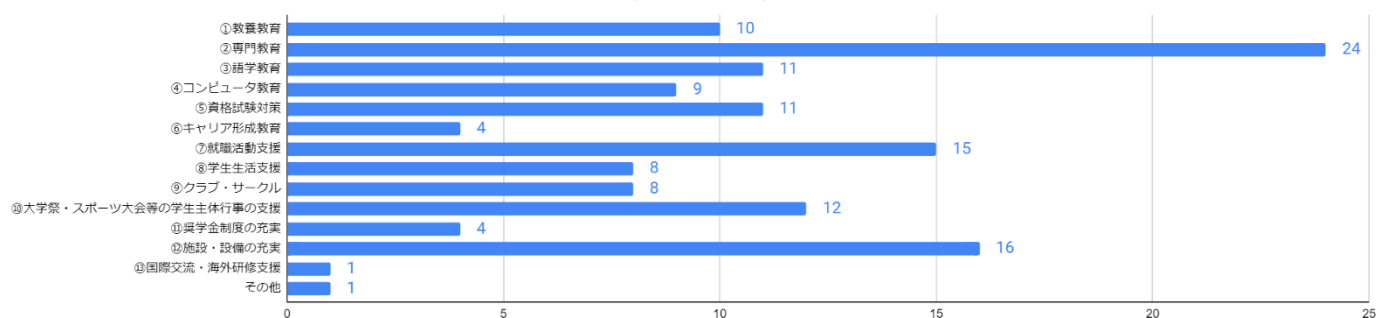
D3.家族や親戚、周囲の人に本学への進学を勧めますか。



回答者数 54 名【平均値：2.9】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では約 86%であり、一方、幼児教育学科でも約 66%となり、学科で大きく差が開く結果となった。

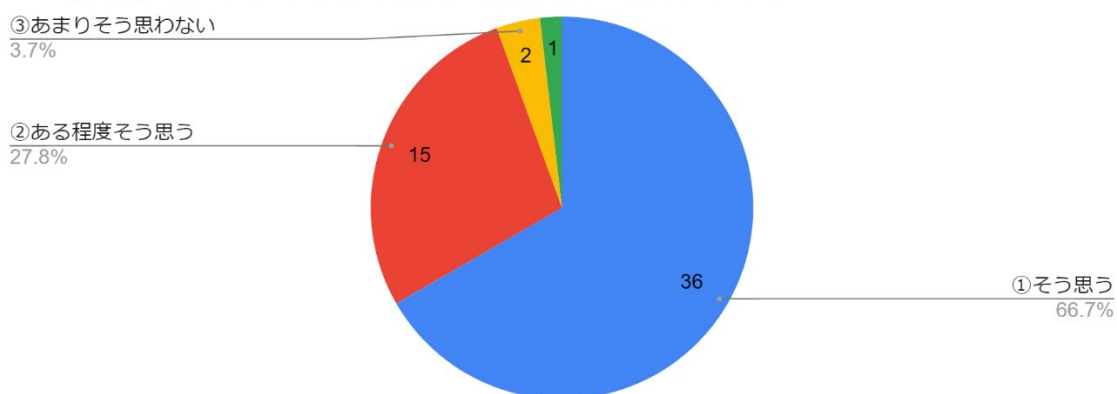
D4.本学が今後、さらに充実すべき点は何でしょうか。(複数回答可)



回答者数 54 名

◎生活文化学科では 1 番目は「資格試験対策」、2 番目に「専門教育」「就職活動支援」が同じで続き、3 番目は「大学祭・スポーツ大会等の学生主体行事の支援」であった。一方、幼児教育学科では 1 番目は「専門教育」、2 番目は「施設・設備の充実」、3 番目は「就職活動支援」であった。

D5.現時点で、本学で学び卒業して良かったと思いますか？



回答者数 54 名【平均値：3.6】

◎「そう思う」と「ある程度そう思う」の回答を併せると生活文化学科では 100%であり、一方、幼児教育学科でも 91%となり、両学科共に良好な評価であった。アンケート結果によっては、ここまであまり良好でない回答もあったが、両学部共に 100%に近い良好な結果が得られたことは喜ばしい限りである。しかし、良くない評価については今後改善していかなければならない。

D6.現時点で本学の教育・学生支援全般に対してご意見がございましたら自由に記入してください。

詳細は各学部のとめに記載されている。